

平成23年度第3回

佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会次第

日時 平成23年10月18日(火) 午後1時から

場所 市役所 社会福祉センター 地下研修室

1. 開 会

2. 議 事

(1) アンケート調査の結果について

(2) 人口推計等について

(3) 高齢者施策の体系について

(4) その他

3. 閉 会

資料 1

佐 倉 市
高齢者(一般高齢者)サービスアンケート調査
(日常生活圏域ニーズ調査)
報告書(案)

目次

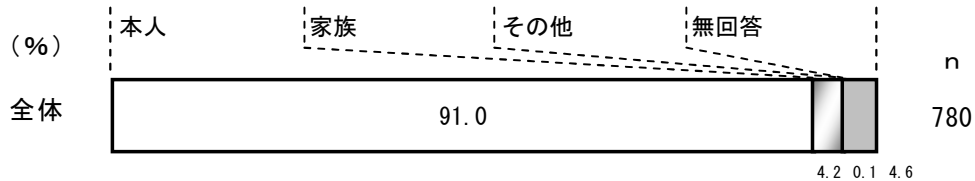
1	回答者、本人、介護者の状況	1
(1)	アンケートへの回答者	1
(2)	本人の性別	1
(3)	本人の年齢	1
(4)	家族構成	1
(5)	同居家族の人数	2
(6)	同居者の続柄	2
(7)	日中一人になる頻度	2
(8)	日常生活での介護・介助の必要性	2
(9)	介護・介助が必要になった主な原因	3
(10)	主な介護者	3
(11)	主な介護者の年齢	3
(12)	年金の種類	4
(13)	収入のある仕事をしているか	4
(14)	現在の経済状況について	4
2	住まいの状況	5
(1)	住まいの一戸建て、集合住宅の別	5
(2)	住まいの形態	5
(3)	住まいは2階以上か	5
(4)	住まいにエレベーターは設置されているか	5
3	回答者のリスク判定結果について	6
(1)	BMIの判定結果について	6
(2)	運動機能判定結果について	7
(3)	閉じこもりについての判定結果	8
(4)	転倒についての判定結果	9
(5)	栄養についての判定結果	10
(6)	口腔についての判定結果	11
(7)	認知症予防についての判定結果	12
(8)	認知機能障害程度についての判定結果	13
(9)	うつ予防についての判定結果	15
(10)	虚弱についての判定結果	16
(11)	二次予防対象についての判定結果	18
(12)	手段的自立度（IADL）についての判定結果	20
(13)	日常生活動作（ADL）についての判定結果	21
(14)	知的能動性についての判定結果	23

(15) 社会的役割についての判定結果.....	24
(16) 老研指標総合評価についての判定結果.....	25
4 介護保険施策や高齢者支援サービスについて	27
(1) 今後要介護となった場合に介護を受けたい場所.....	27
(2) 施設入所の場合に負担可能な金額.....	27
(3) 支払っている介護保険料の金額について.....	27
(4) 今後の介護保険料のありかたについて.....	28
(5) 内容を知っている高齢者支援等サービス.....	28
(6) 利用中、または利用経験のある高齢者支援等サービス.....	28
(7) 今後の高齢者支援等サービスの利用意向.....	29
(8) 地域包括支援センターの認知度.....	29
(9) 地域包括支援センターの利用意向.....	29
(10) 地域包括支援センターを利用したくない理由.....	30
(11) 地域包括支援センターの利用促進のために必要なこと.....	30
(8) 今後重点的に取り組むべき介護保険施策.....	31

1 回答者、本人、介護者の状況

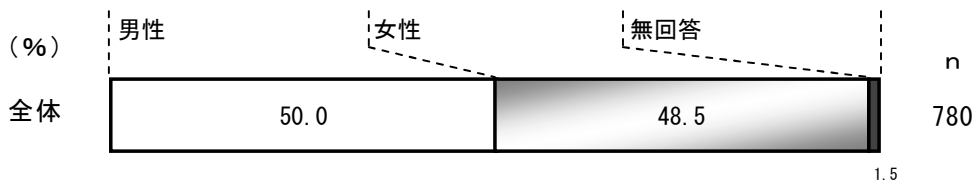
(1) アンケートへの回答者

回答者の内訳は、「本人」(91.0%)、「家族」(4.2%)、「その他」(0.1%)、「無回答」(4.6%)、となっています。



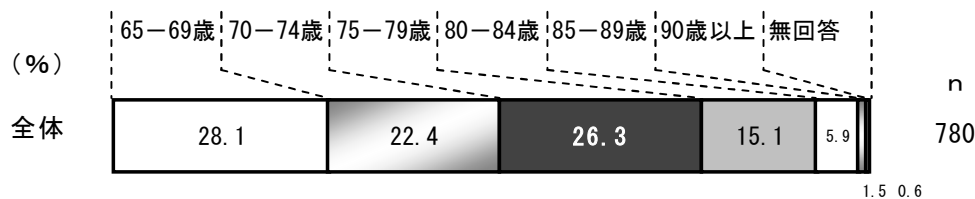
(2) 本人の性別

本人の性別は、「男性」(50.0%)、「女性」(48.5%)、「無回答」(1.5%) となっています。



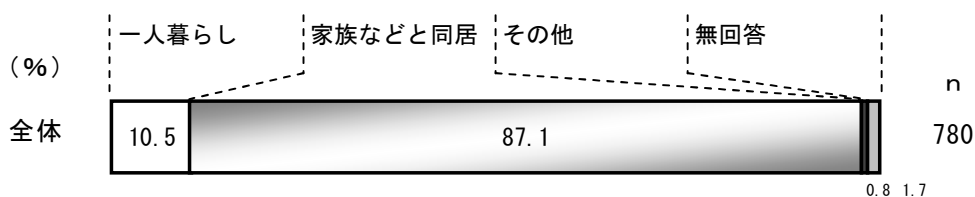
(3) 本人の年齢

本人の年齢は、「65-69歳」(28.1%)、「75-79歳」(26.3%)、「70-74歳」(22.4%)、「80-84歳」(15.1%)、「85-89歳」(5.9%)、「90歳以上」(1.5%)、「無回答」(0.6%)の順となっています。



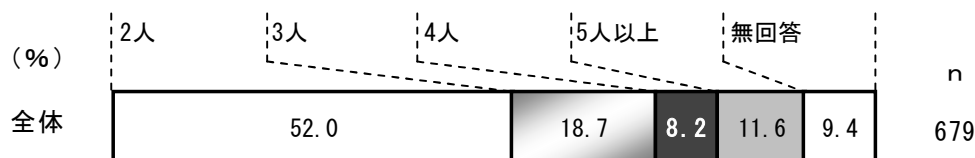
(4) 家族構成

本人の家族構成は、「家族などと同居」(87.1%)、「一人暮らし」(10.5%)、「その他」(0.8%)、「無回答」(1.7%) となっています。



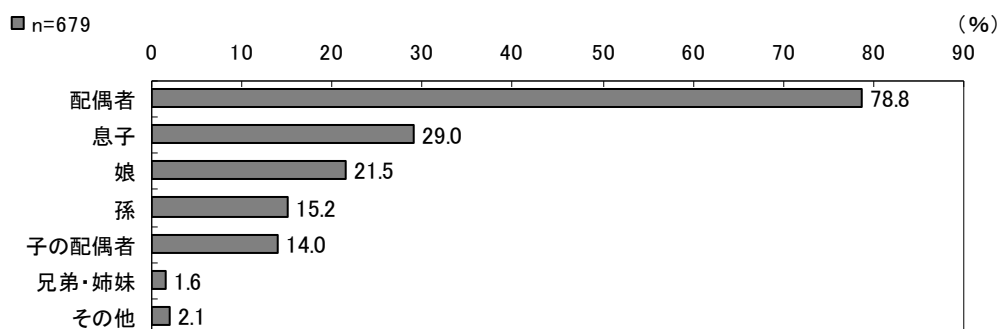
(5) 同居家族の人数

同居家族の人数は、「2人」(52.0%)、「3人」(18.7%)、「5人以上」(11.6%)、「4人」(8.2%)、「無回答」(9.4%)となっています。



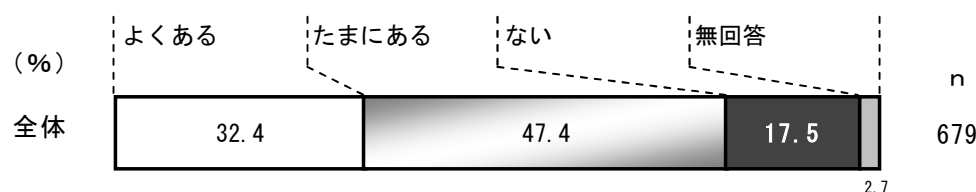
(6) 同居者の続柄

同居者の続柄は、「配偶者」(78.8%)、「息子」(29.0%)、「娘」(21.5%)、「孫」(15.2%)、「子の配偶者」(14.0%)、「兄弟・姉妹」(1.6%)、「その他」(2.1%)、「無回答」(1.2%)の順となっています。



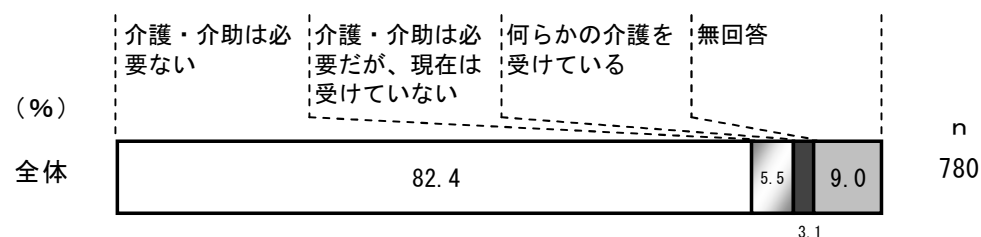
(7) 日中一人になる頻度

日中一人になる頻度は、「たまにある」(47.4%)、「よくある」(32.4%)、「ない」(17.5%)、「無回答」(2.7%)の順となっています。



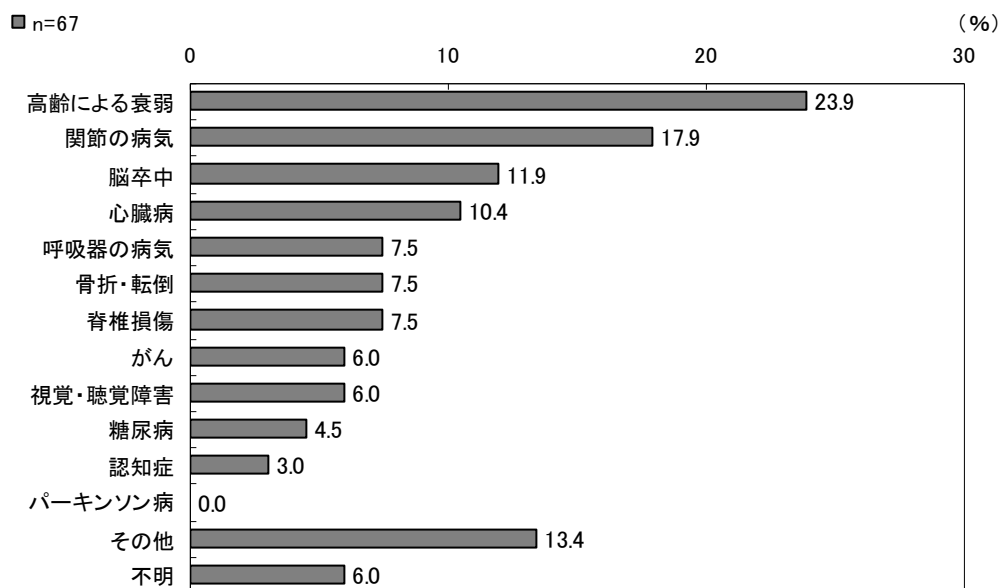
(8) 日常生活での介護・介助の必要性

日常生活での介護・介助の必要性については、「介護・介助は必要ない」(82.4%)、「介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(5.5%)、「何らかの介護を受けている」(3.1%)、「無回答」(9.0%)となっています。



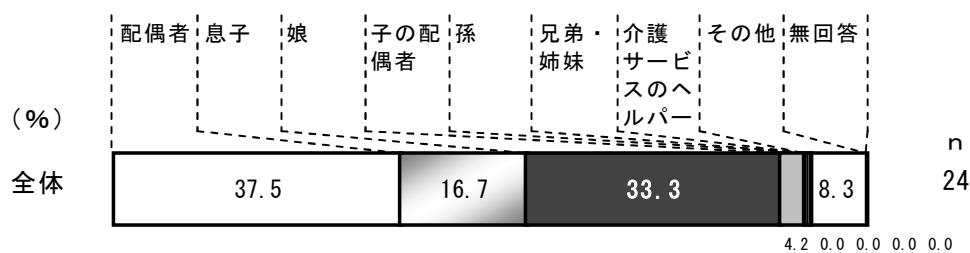
(9) 介護・介助が必要になった主な原因

介護・介助が必要になった主な原因は、「高齢による衰弱」(23.9%)、「関節の病気」(17.9%)、「脳卒中」(11.9%)、「心臓病」(10.4%)、「呼吸器の病気」(7.5%)、「骨折・転倒」(7.5%)、「脊椎損傷」(7.5%)、「がん」(6.0%)、「視覚・聴覚障害」(6.0%)、「糖尿病」(4.5%)、「認知症」(3.0%)、「パーキンソン病」(0.0%)、「その他」(13.4%)、「不明」(6.0%)、「無回答」(20.9%)となっています。



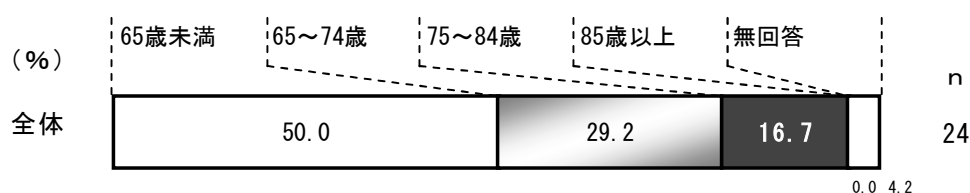
(10) 主な介護者

主な介護者は、「配偶者」(37.5%)、「娘」(33.3%)、「息子」(16.7%)、「子の配偶者」(4.2%)、「孫」(0.0%)、「兄弟・姉妹」(0.0%)、「介護サービスのヘルパー」(0.0%)、「その他」(8.3%)、「無回答」(0.0%)の順となっています。



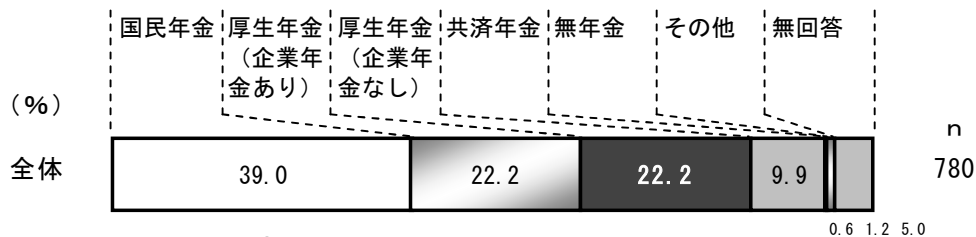
(11) 主な介護者の年齢

主な介護者の年齢は、「65歳未満」(50.0%)、「65～74歳」(29.2%)、「75～84歳」(16.7%)、「85歳以上」(0.0%)、「無回答」(4.2%)の順となっています。



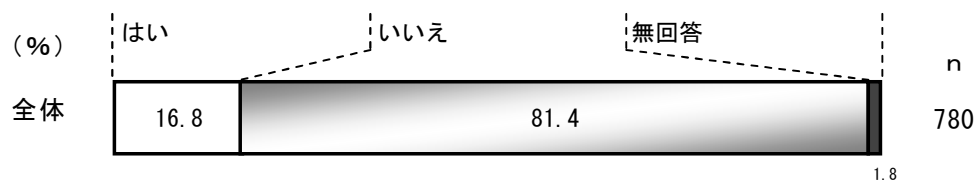
(12) 年金の種類

年金の種類は、「国民年金」(39.0%)、「厚生年金(企業年金あり)」(22.2%)、「厚生年金(企業年金なし)」(22.2%)、「共済年金」(9.9%)、「無年金」(0.6%)、「その他」(1.2%)、「無回答」(5.0%)となっています。



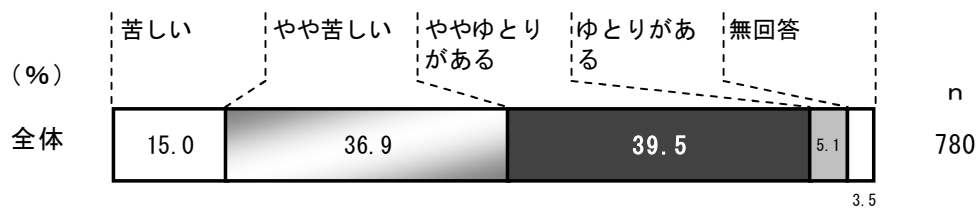
(13) 収入のある仕事をしているか

収入のある仕事をしているかについては、「いいえ」(81.4%)、「はい」(16.8%)、「無回答」(1.8%)となっています。



(14) 現在の経済状況について

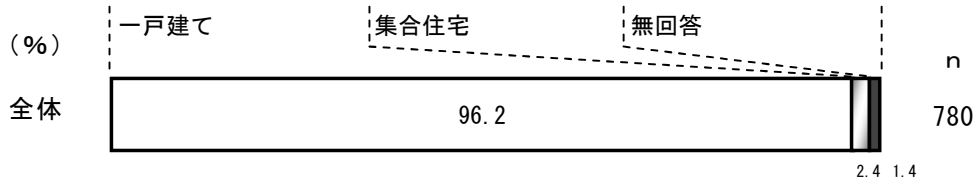
現在の経済状況については、「ややゆとりがある」(39.5%)、「やや苦しい」(36.9%)、「苦しい」(15.0%)、「ゆとりがある」(5.1%)、「無回答」(3.5%)の順となっています。



2 住まいの状況

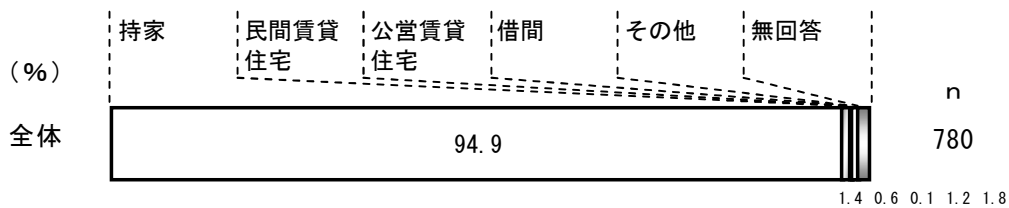
(1) 住まいの一戸建て、集合住宅の別

住まいの一戸建て、集合住宅の別は、「一戸建て」(96.2%)、「集合住宅」(2.4%)、「無回答」(1.4%)となっています。



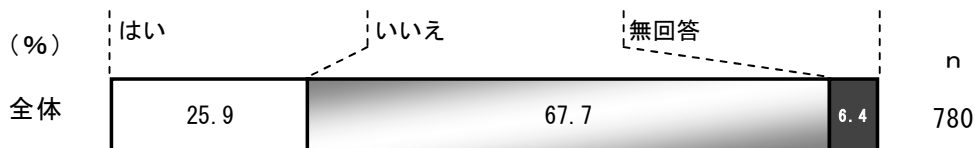
(2) 住まいの形態

住まいの形態については、「持家」(94.9%)、「民間賃貸住宅」(1.4%)、「公営賃貸住宅」(0.6%)、「借間」(0.1%)、「その他」(1.2%)、「無回答」(1.8%)の順となっています。



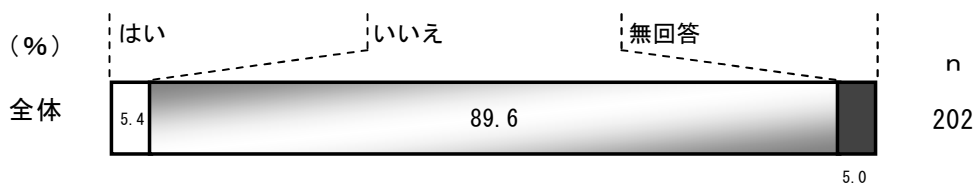
(3) 住まいは2階以上か

住まいは2階以上かについては、「いいえ」(67.7%)、「はい」(25.9%)、「無回答」(6.4%)となっています。



(4) 住まいにエレベーターは設置されているか

住まいにエレベーターは設置されているかについては、「いいえ」(89.6%)、「はい」(5.4%)、「無回答」(5.0%)となっています。

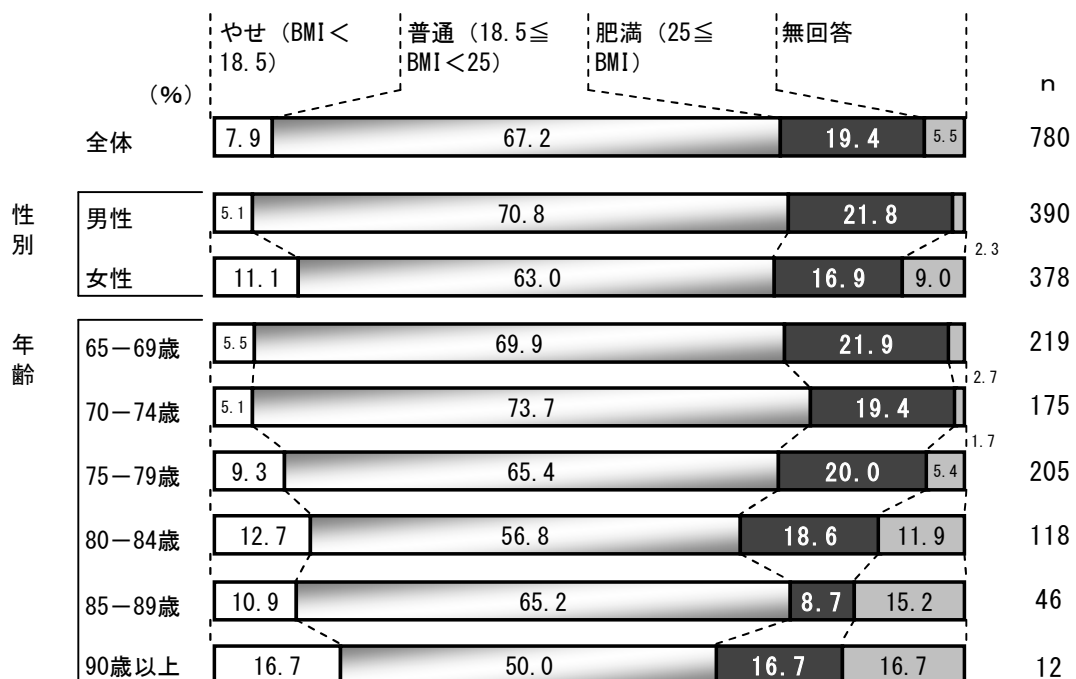


3 回答者のリスク判定結果について

(1) BMI の判定結果について

BMI (BMI=体重 (kg) ÷身長 (m) ÷身長 (m)) の判定結果については、全体で、「普通 (18.5≤BMI<25)」(67.2%)、「肥満 (25≤BMI)」(19.4%)、「やせ (BMI<18.5)」(7.9%)、「無回答」(5.5%) となっています。

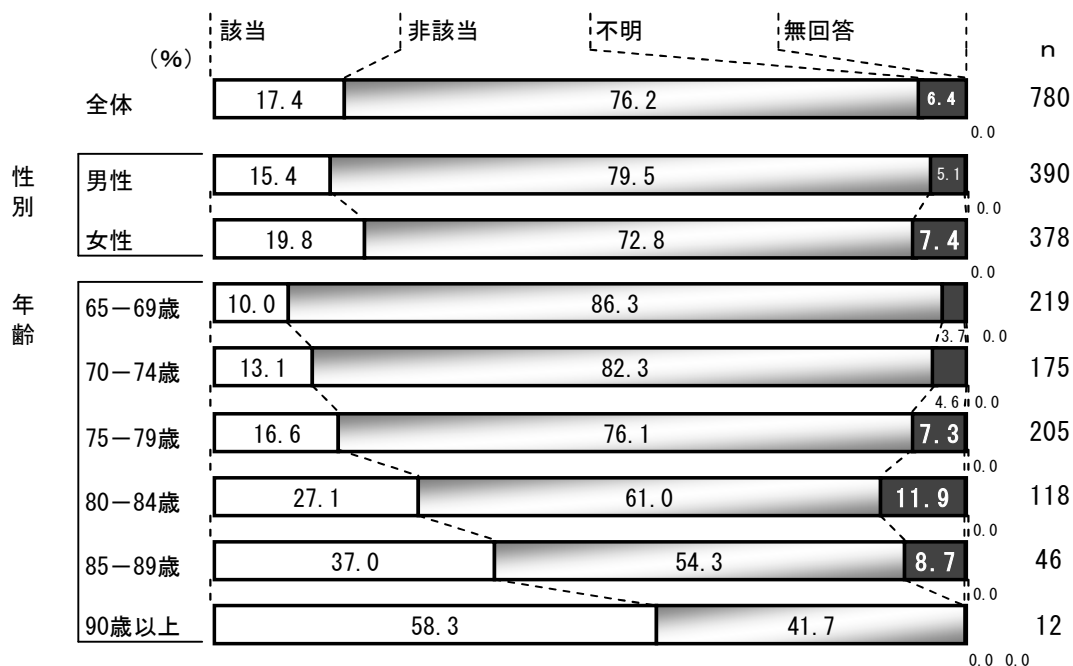
また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(2) 運動機能判定結果について

運動機能判定結果については、全体で、「非該当」(76.2%)、「該当」(17.4%)、「不明」(6.4%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

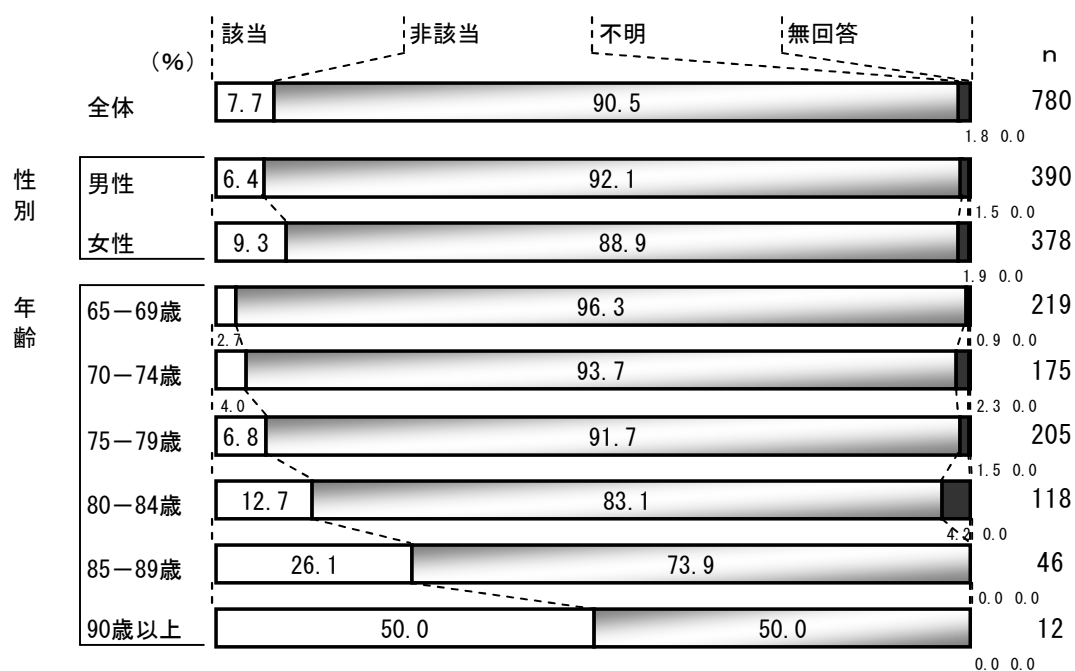
No	問いの内容	選択肢
1	階段を手すりや壁をつたわず昇る	2. いいえ
2	椅子から何もつかまらずに立ち上がる	2. いいえ
3	15分位続けて歩く	2. いいえ
4	この1年間に転んだことがある	1. はい
5	転倒に対する不安が大きい	1. はい

リスク該当者の基準	5つの問のうち3つ以上該当する者
-----------	------------------

(3) 閉じこもりについての判定結果

閉じこもりについての判定結果については、全体で、「非該当」(90.5%)、「該当」(7.7%)、「不明」(1.8%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

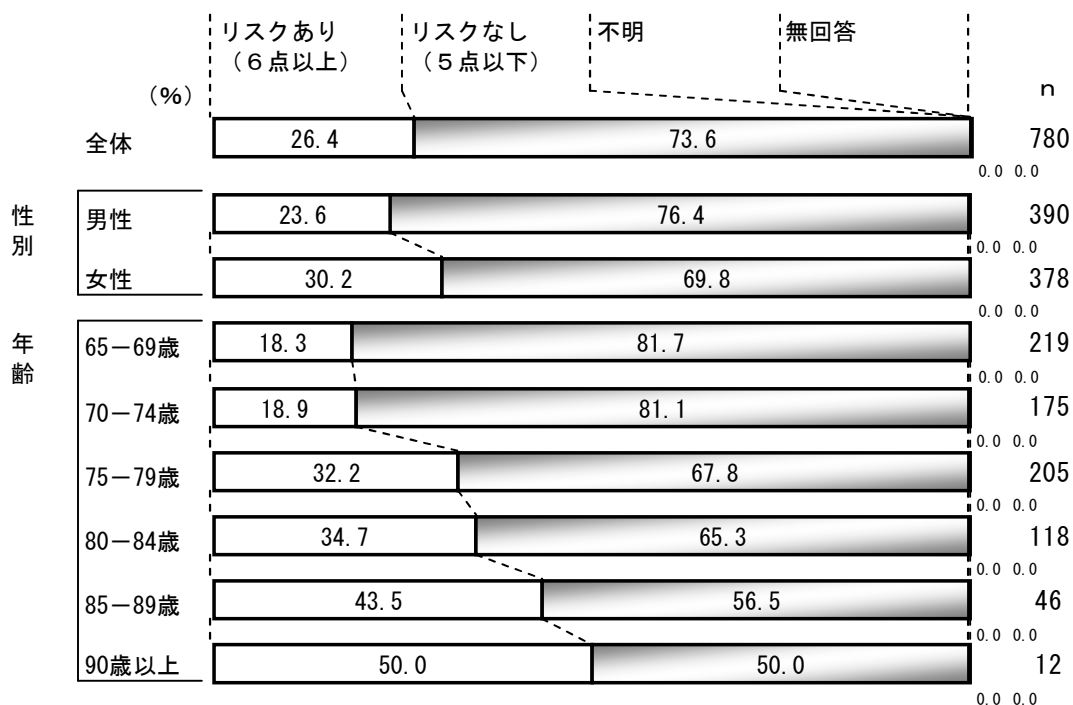
No	問いの内容	選択肢
1	週に1回以上外出する	2. いいえ

リスク該当者の基準	選択肢が該当する者
-----------	-----------

(4) 転倒についての判定結果

転倒についての判定結果については、全体で、「リスクなし(5点以下)」(73.6%)、「リスクあり(6点以上)」(26.4%)、「不明」(0.0%)、「無回答」(0.0%)、となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

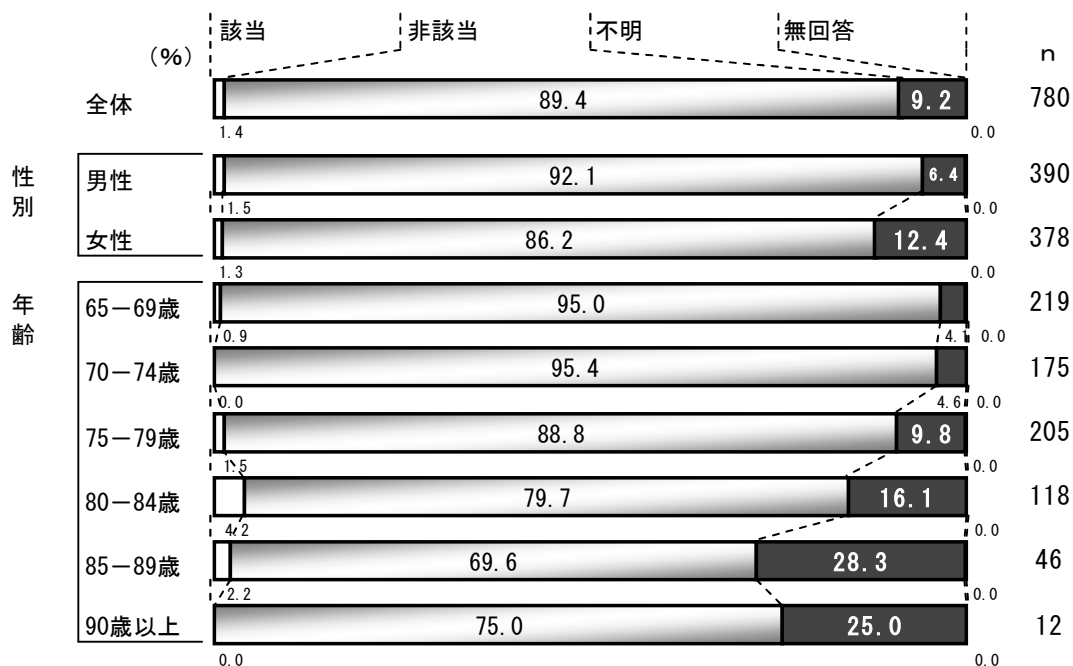
No	問いの内容	選択肢と配点	
1	この1年間に転んだことがある	5:「1. はい」	0:「2. いいえ」
2	背中が丸くなってきた	2:「1. はい」	0:「2. いいえ」
3	以前に比べて歩く速度が遅くなってきた	2:「1. はい」	0:「2. いいえ」
4	杖を使っている	2:「1. はい」	0:「2. いいえ」
5	現在飲んでいる処方された薬の種類	2:「5. 5種類以上」	0:1~4または6

リスク該当者の基準	配点の合計点が6点以上で「リスクあり」
-----------	---------------------

(5) 栄養についての判定結果

栄養についての判定結果については、全体で、「非該当」(89.4%)、「不明」(9.2%)、「該当」(1.4%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

No	問いの内容	選択肢等
1	6カ月間で2～3kg以上の体重減少があった	1. はい
2	身長、体重	BMI < 18.5

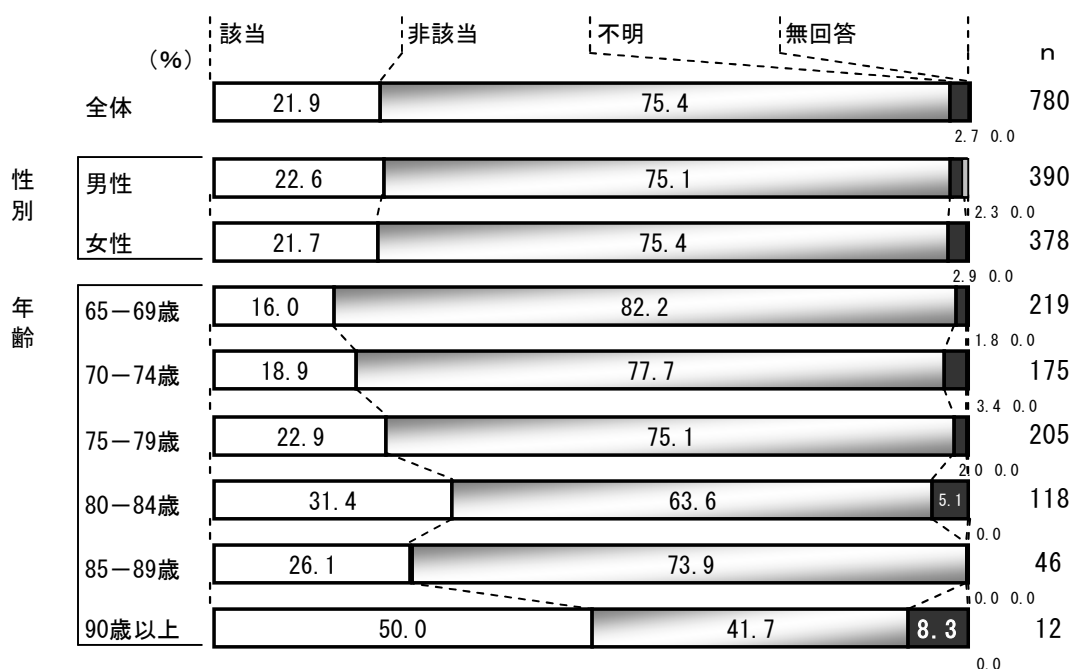
※BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)

リスク該当者の基準	両方に該当する者
-----------	----------

(6) 口腔についての判定結果

口腔についての判定結果については、全体で、「非該当」(75.4%)、「該当」(21.9%)、「不明」(2.7%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

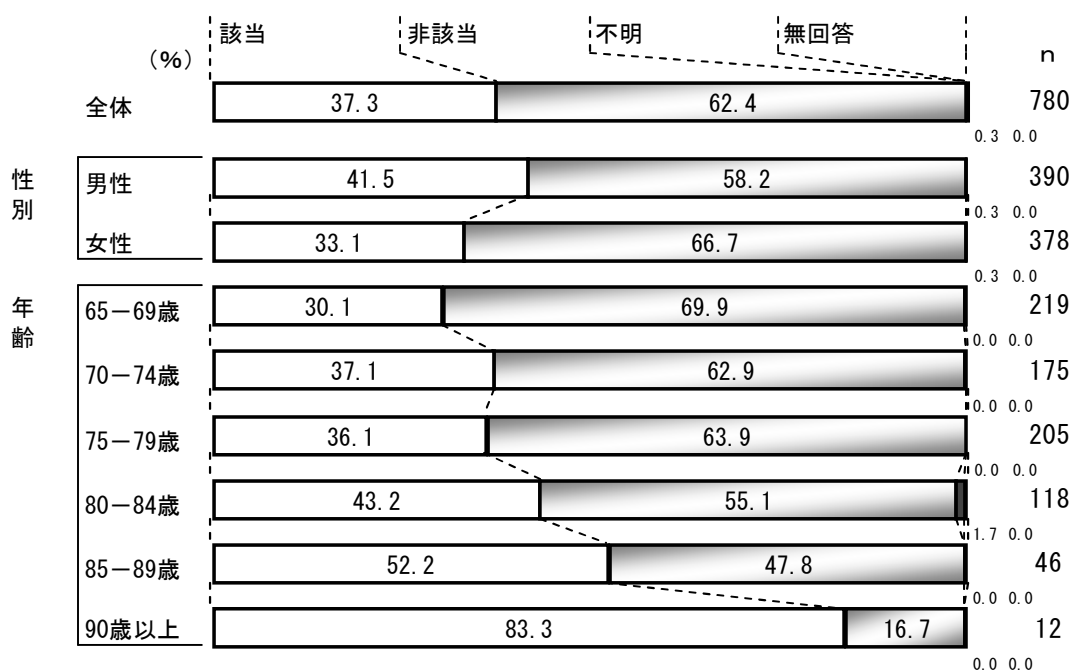
No	問いの内容	選択肢
1	半年前に比べて固い物が食べにくくなった	1. はい
2	お茶や汁物等でむせることがある	1. はい
3	口の渴きが気になる	1. はい

リスク該当者の基準	3つの問のうち2つ以上該当する者
-----------	------------------

(7) 認知症予防についての判定結果

認知症予防についての判定結果については、全体で、「非該当」(62.4%)、「該当」(37.3%)、「不明」(0.3%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

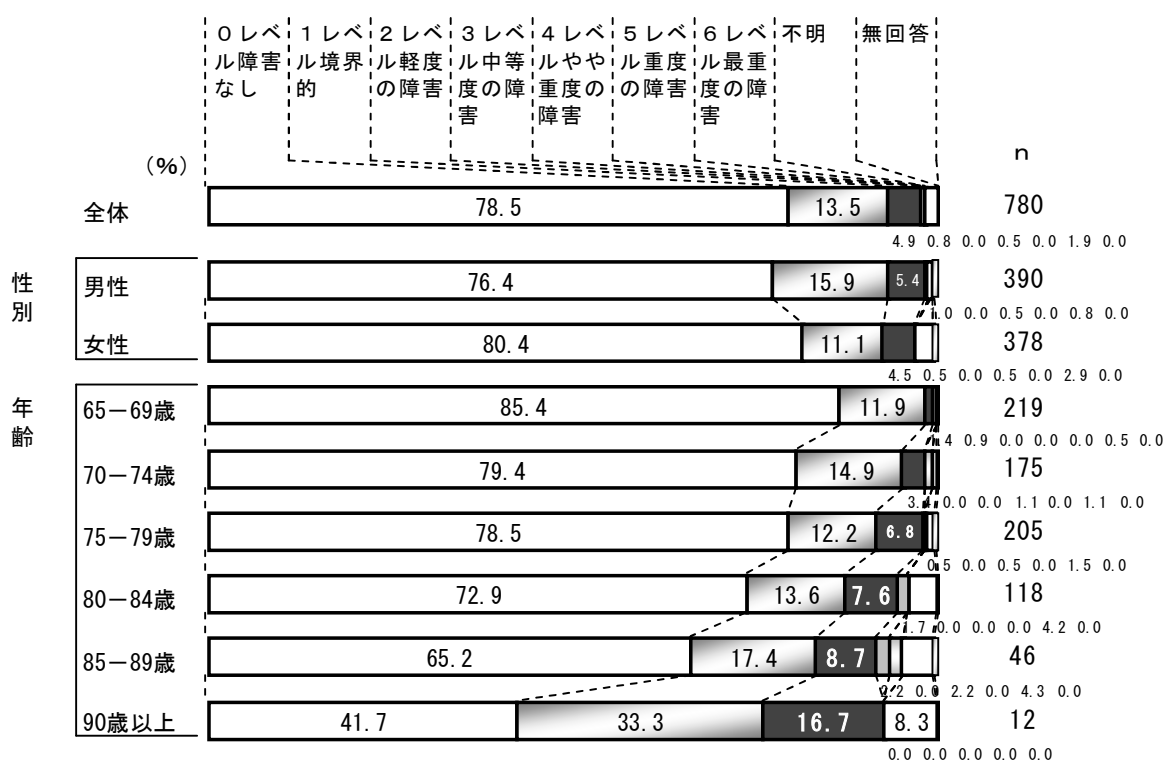
No	問いの内容	選択肢
1	周りの人から物忘れがあると言われる	1. はい
2	自分で電話番号を調べて電話をかける	2. いいえ
3	今日が何月何日かわからない時がある	1. はい

リスク該当者の基準	3つの問のうちいずれかが該当する者
-----------	-------------------

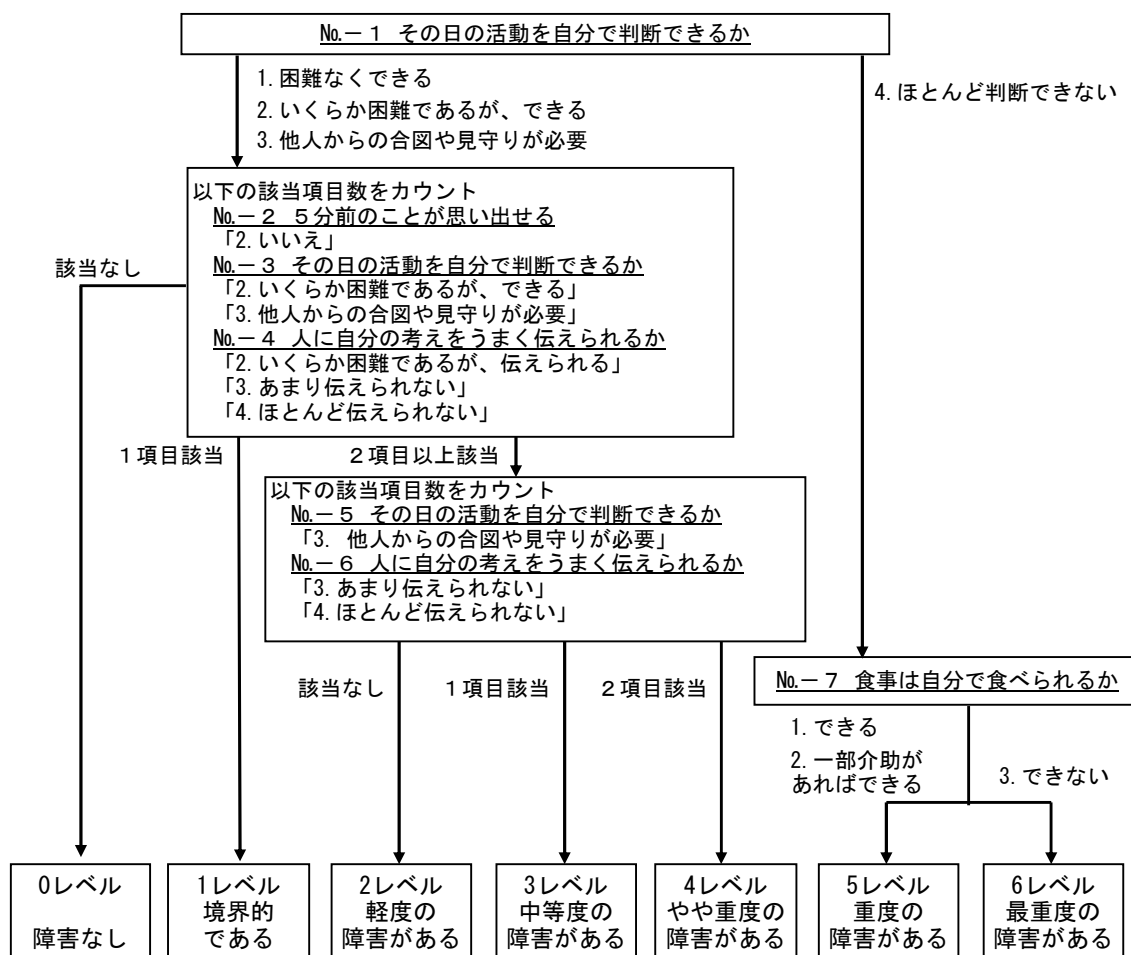
(8) 認知機能障害程度についての判定結果

認知機能障害程度についての判定結果については、全体で、「0レベル障害なし」(78.5%)、「1レベル境界的」(13.5%)、「2レベル軽度の障害」(4.9%)、「3レベル中等度の障害」(0.8%)、「4レベルやや重度の障害」(0.0%)、「5レベル重度の障害」(0.5%)、「6レベル最重度の障害」(0.0%)、「不明」(1.9%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



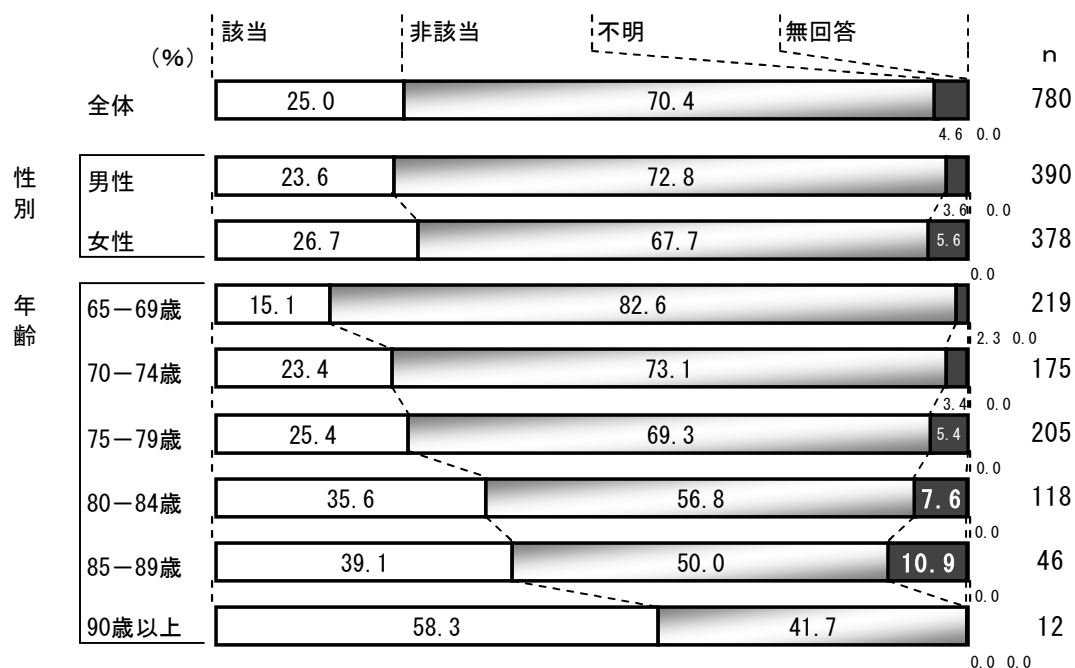
(判定基準)



(9) うつ予防についての判定結果

うつ予防についての判定結果については、全体で、「非該当」(70.4%)、「該当」(25.0%)、「不明」(4.6%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

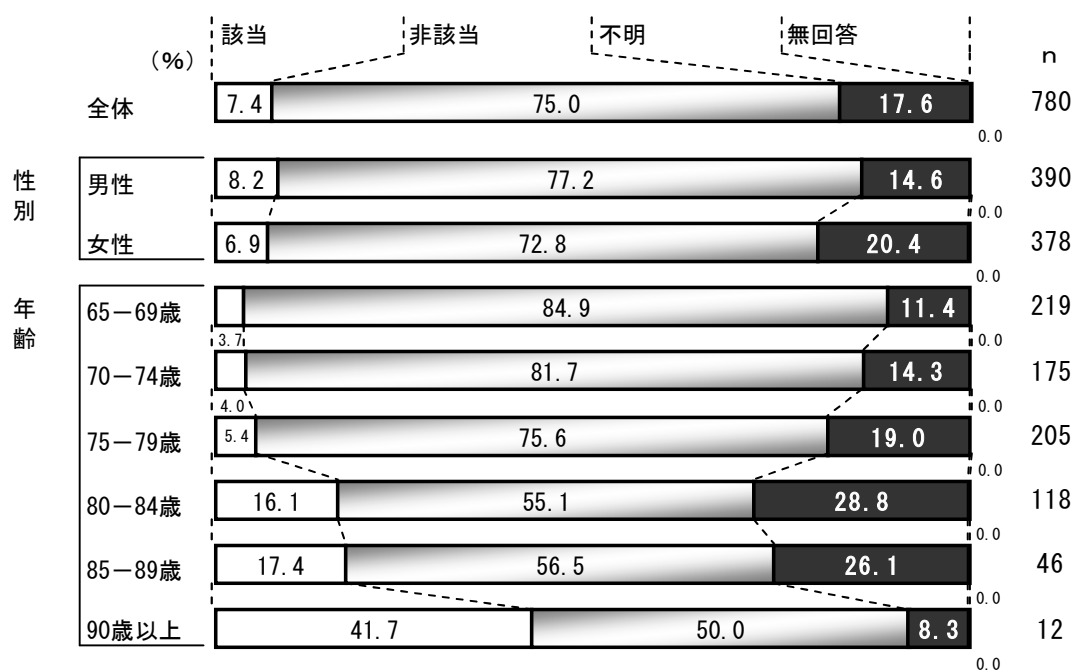
No	問いの内容	選択肢
1	生活に充実感がない	1. はい
2	楽しんでいたことが楽しめない	1. はい
3	楽にできたことがおっくうだ	1. はい
4	自分が役立つ人間だと思えない	1. はい
5	わけもなく疲れた感じがする	1. はい

リスク該当者の基準	5つの問のうち2つ以上該当する者
-----------	------------------

(10) 虚弱についての判定結果

虚弱についての判定結果については、全体で、「非該当」(75.0%)、「不明」(17.6%)、「該当」(7.4%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

No	問いの内容	選択肢等
1	バスなどで一人で外出しているか	2. いいえ
2	日用品の買物をしているか	2. いいえ
3	預貯金の出し入れをしているか	2. いいえ
4	友人の家を訪ねているか	2. いいえ
5	家族や友人の相談にのっているか	2. いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわず昇る	2. いいえ
7	椅子から何もつかまらずに立ち上がる	2. いいえ
8	15分位続けて歩く	2. いいえ
9	この1年間に転んだことがある	1. はい
10	転倒に対する不安が大きい	1. はい
11	6ヵ月間で2~3kg以上の体重減少があった	1. はい
12	BMI	BMI < 18.5
13	半年前に比べて固い物が食べにくくなった	1. はい
14	お茶や汁物等でむせることがある	1. はい
15	口の渇きが気になる	1. はい
16	週に1回以上外出する	2. いいえ
17	昨年と比べて外出の回数が減っている	1. はい
18	周りの人から物忘れがあると言われる	1. はい
19	自分で電話番号を調べて電話をかける	2. いいえ
20	今日が何月何日かわからない時がある	1. はい

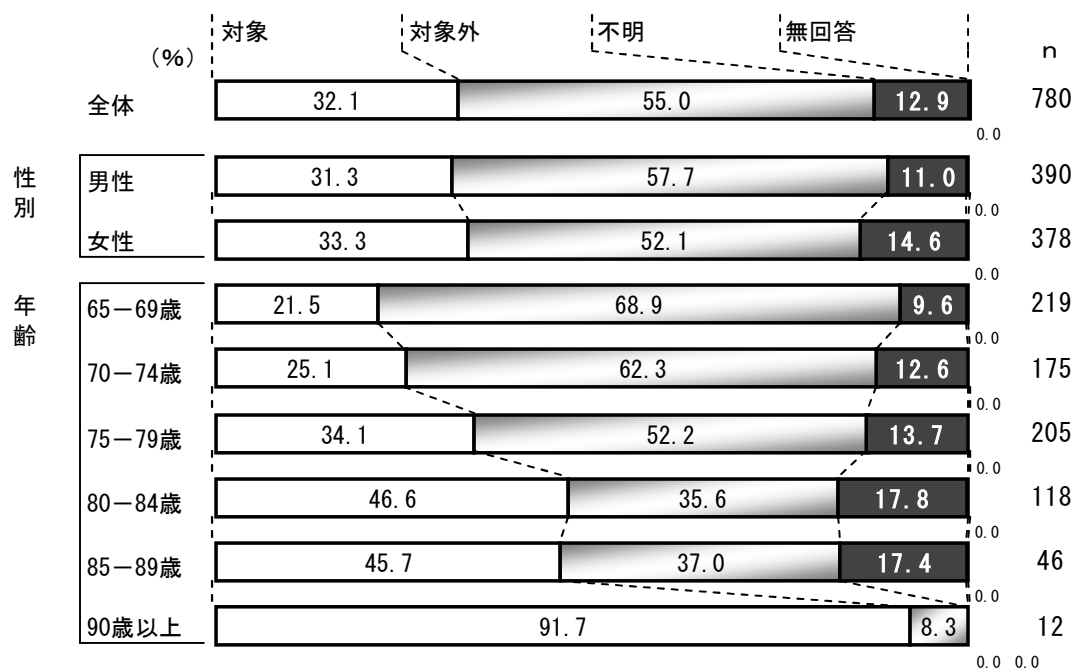
※基本チェックリスト 25 項目のうちの 20 項目

リスク該当者の基準	20の問のうち10以上該当する者
-----------	------------------

(11) 二次予防対象についての判定結果

二次予防対象についての判定結果については、全体で、「対象外」(55.0%)、「対象」(32.1%)、「不明」(12.9%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

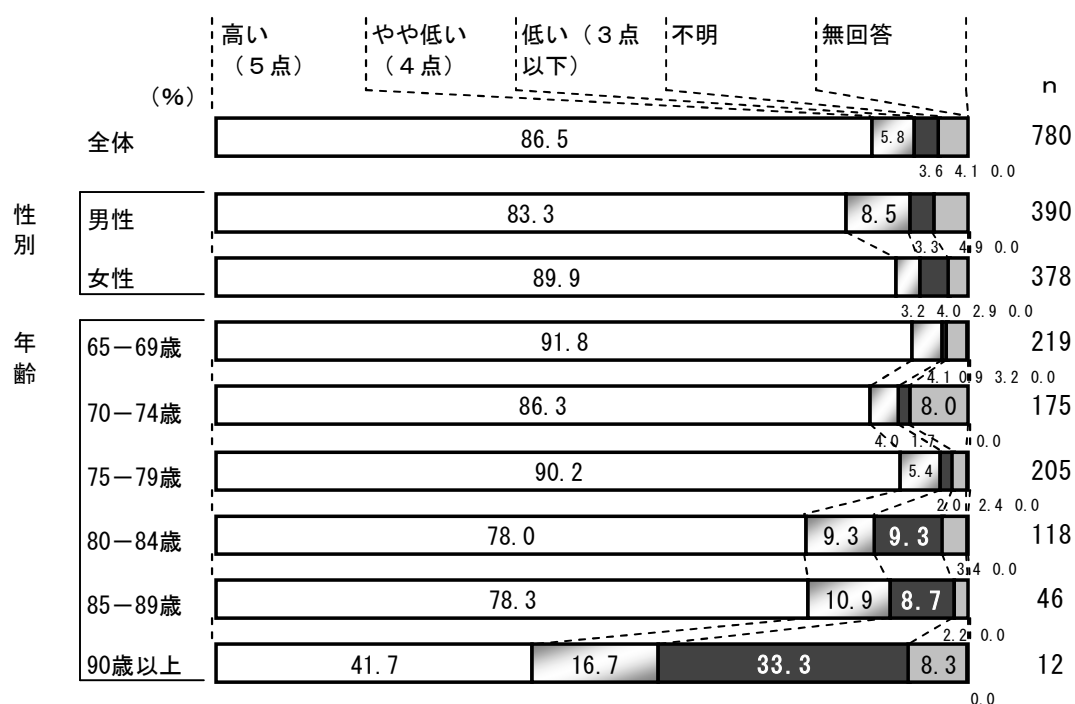
No	問いの内容	選択肢等
1	バスなどで一人で外出しているか	2. いいえ
2	日用品の買物をしているか	2. いいえ
3	預貯金の出し入れをしているか	2. いいえ
4	友人の家を訪ねているか	2. いいえ
5	家族や友人の相談にのっているか	2. いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわず昇る	2. いいえ
7	椅子から何もつかまらずに立ち上がる	2. いいえ
8	15分位続けて歩く	2. いいえ
9	この1年間に転んだことがある	1. はい
10	転倒に対する不安が大きい	1. はい
11	6ヵ月間で2~3kg以上の体重減少があった	1. はい
12	BMI	BMI < 18.5
13	半年前に比べて固い物が食べにくくなった	1. はい
14	お茶や汁物等でむせることがある	1. はい
15	口の渇きが気になる	1. はい
16	週に1回以上外出する	2. いいえ
17	昨年と比べて外出の回数が減っている	1. はい
18	周りの人から物忘れがあると言われる	1. はい
19	自分で電話番号を調べて電話をかける	2. いいえ
20	今日が何月何日かわからない時がある	1. はい
21	生活に充実感がない	1. はい
22	楽しんでいたことが楽しめない	1. はい
23	楽にできたことがおっくうだ	1. はい
24	自分が役立つ人間だと思えない	1. はい
25	わけもなく疲れた感じがする	1. はい

基準	<p>基本チェックリストにおいて次の i から iv までのいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> i 1 から20までの項目のうち10項目以上に該当する者 ii 6 から10までの5項目のうち3項目以上に該当する者 iii 11及び12の2項目すべてに該当する者 iv 13から15までの3項目のうち2項目以上に該当する者
----	--

(12) 手段的自立度 (IADL) についての判定結果

手段的自立度 (IADL) についての判定結果については、全体で、「高い (5点)」(86.5%)、「やや低い (4点)」(5.8%)、「低い (3点以下)」(3.6%)、「不明」(4.1%)、「無回答」(0.0%) となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

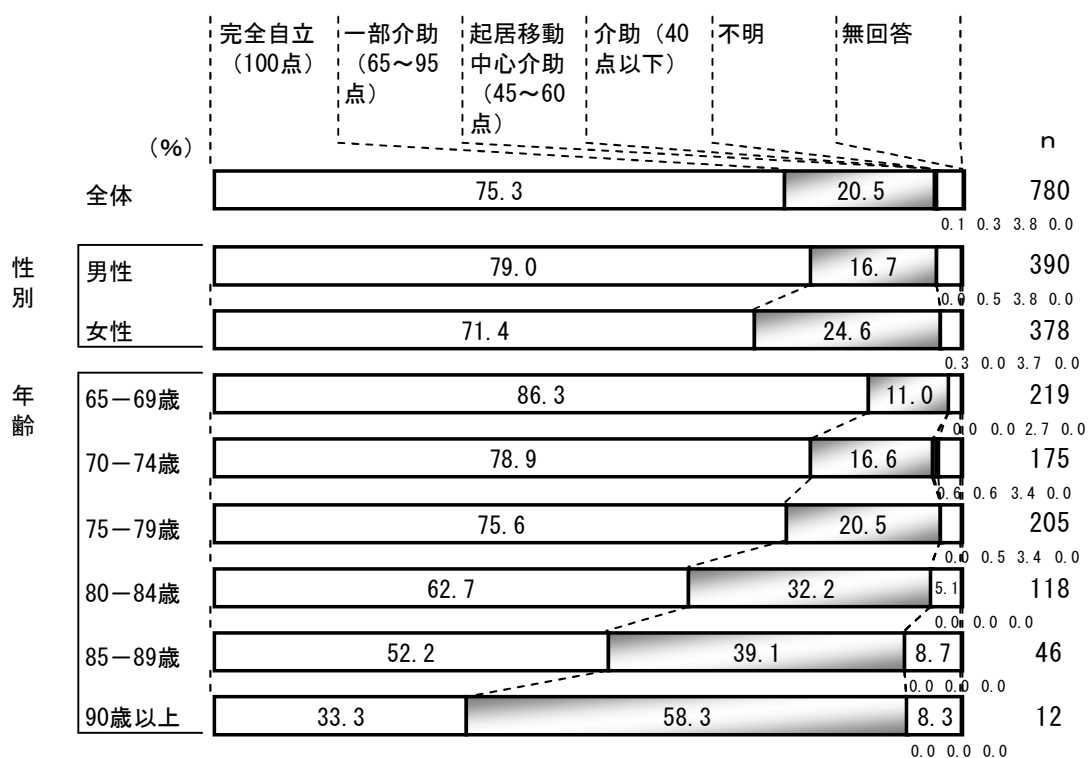
No	問いの内容	選択肢と配点	
1	バスなどで一人で外出しているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
2	日用品の買物をしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
3	自分で食事の用意をしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
4	請求書の支払いをしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
5	預貯金の出し入れをしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」

基準	配点の合計が5点で「高い」、4点で「やや低い」、3点以下で「低い」
----	-----------------------------------

(13) 日常生活動作 (ADL) についての判定結果

日常生活動作 (ADL) についての判定結果については、全体で、「完全自立 (100点)」(75.3%)、「一部介助 (65~95点)」(20.5%)、「介助 (40点以下)」(0.3%)、「起居移動中心介助 (45~60点)」(0.1%)、「不明」(3.8%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



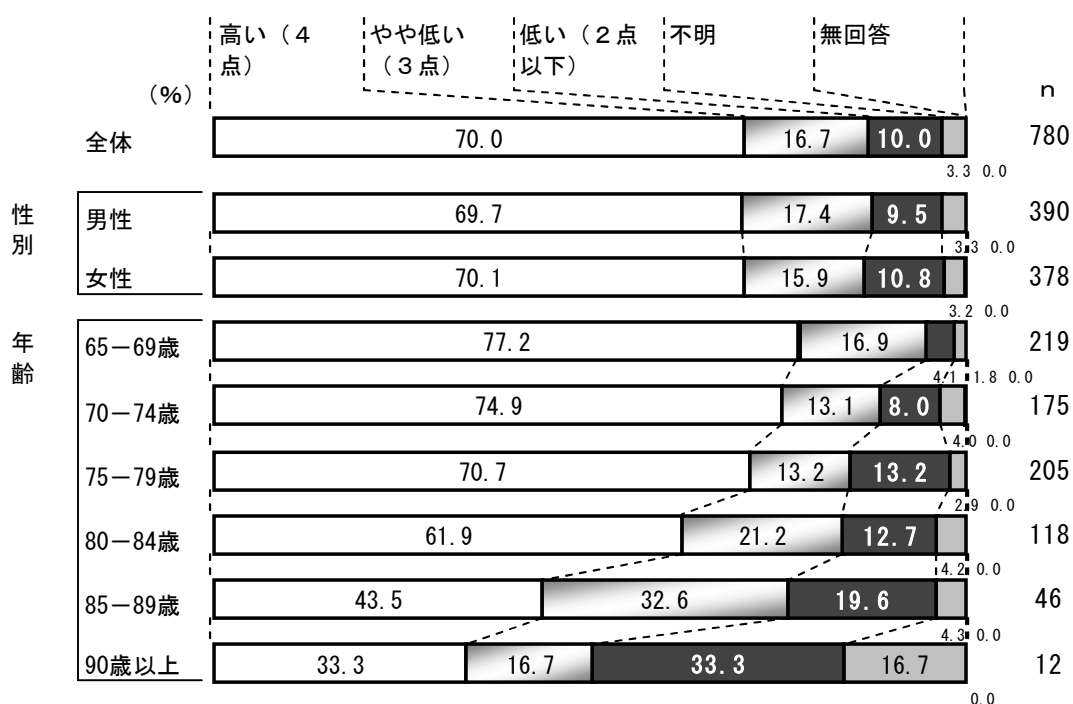
(判定基準)

No	問いの内容	選択肢と配点
1	食事は自分で食べられるか (食事)	10: 「1. できる」 5: 「2. 一部介助があればできる」 0: 「3. できない」
2	寝床に入るとき介助を受けるか (ベッドへの移動) 関連: 問25 座っていることができるか	15: 「1. 受けない」 10: 「2. 一部介助があればできる」 5: 「3. 全面的な介助が必要」 (問25の回答が「1. できる」「2. 支えが必要」の場合) 0: 「3. 全面的な介助が必要」 (問25の回答が「1. できない」の場合)
3	自分で洗面や歯磨きができるか (整容)	5: 「1. できる」 0: 「2. 一部介助があればできる」または 「3. できない」
4	自分でトイレができるか (トイレ)	10: 「1. できる」 5: 「2. 一部介助があればできる」 0: 「3. できない」
5	自分で入浴ができるか (入浴)	5: 「1. できる」 0: 「2. 一部介助があればできる」または 「3. できない」
6	50m以上歩けるか (歩行)	15: 「1. できる」 10: 「2. 一部介助があればできる」 0: 「3. できない」
7	階段を昇り降りできるか (階段昇降)	10: 「1. できる」 5: 「2. 介助があればできる」 0: 「3. できない」
8	自分で着替えができるか (着替え)	10: 「1. できる」 5: 「2. 介助があればできる」 0: 「3. できない」
9	大便の失敗があるか (排便)	10: 「1. ない」 5: 「2. ときどきある」 0: 「3. よくある」
10	尿もれや尿失禁があるか (排尿)	10: 「1. ない」 5: 「2. ときどきある」 0: 「3. よくある」
基準	配点の合計が100点で「完全自立」、65～95点で「一部介助」、45～60点で起居移動中心介助、40点以下で「介助」	

(14) 知的能動性についての判定結果

知的能動性についての判定結果については、全体で、「高い（4点）」（70.0%）、
「やや低い（3点）」（16.7%）、「低い（2点以下）」（10.0%）、
「不明」（3.3%）、
「無回答」（0.0%）となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

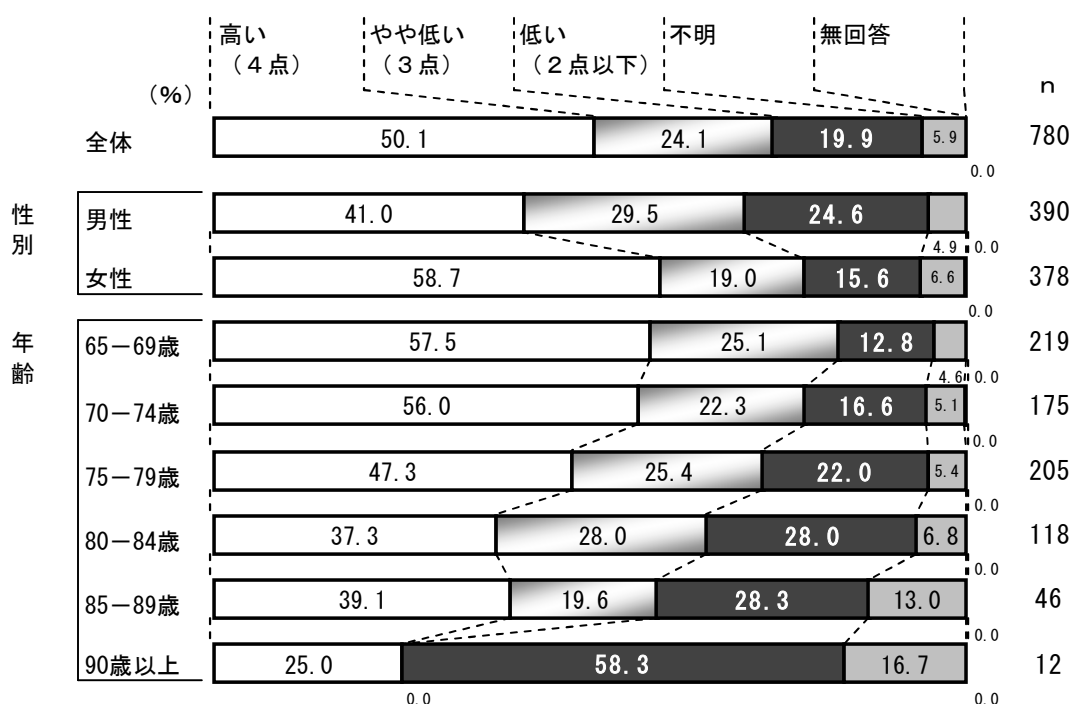
No	問いの内容	選択肢と配点	
1	年金などの書類が書けるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
2	新聞を読んでいるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
3	本や雑誌を読んでいるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
4	健康についての記事や番組に関心があるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」

基準	配点の合計が4点で「高い」、3点で「やや低い」、2点以下で「低い」
----	-----------------------------------

(15) 社会的役割についての判定結果

社会的役割についての判定結果については、全体で、「高い（4点）」（50.1%）、「やや低い（3点）」（24.1%）、「低い（2点以下）」（19.9%）、「不明」（5.9%）、「無回答」（0.0%）となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



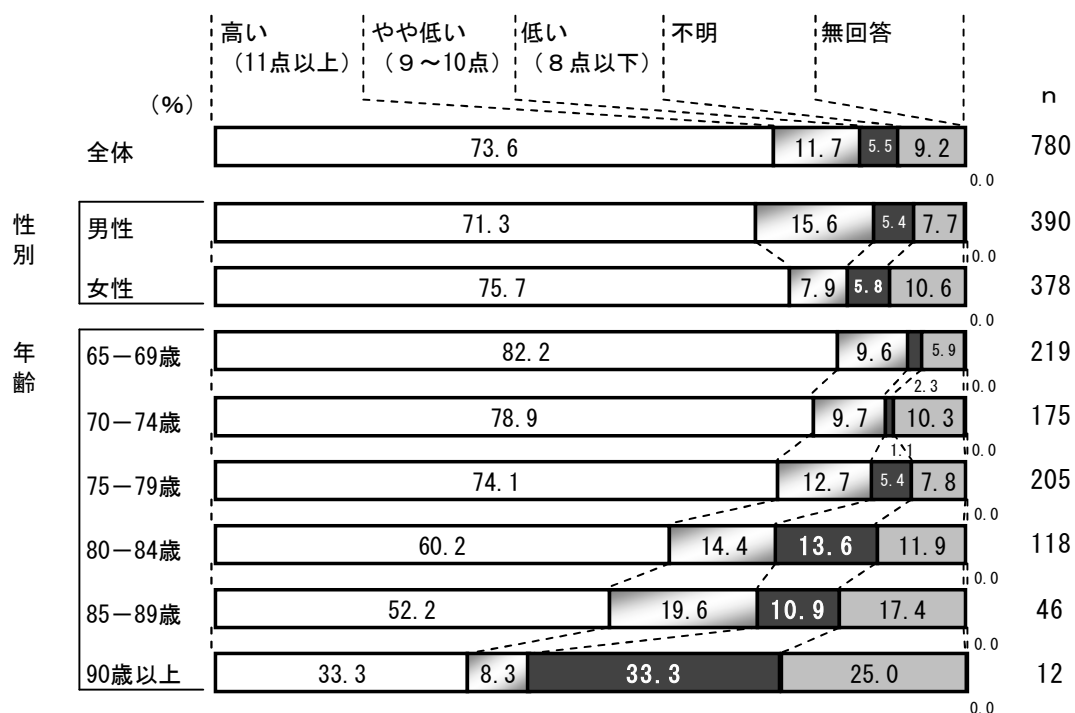
(判定基準)

No	問いの内容	選択肢と配点	
1	友人の家を訪ねているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
2	家族や友人の相談にのっているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
3	病人を見舞うことができるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
4	若い人に自分から話しかけることがあるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」

基準	配点の合計が4点で「高い」、3点で「やや低い」、2点以下で「低い」
----	-----------------------------------

(16) 老研指標総合評価についての判定結果

老研指標総合評価についての判定結果についての判定結果については、全体で、「高い(11点以上)」(73.6%)、「やや低い(9~10点)」(11.7%)、「不明」(9.2%)、「低い(8点以下)」(5.5%)、「無回答」(0.0%)となっています。また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

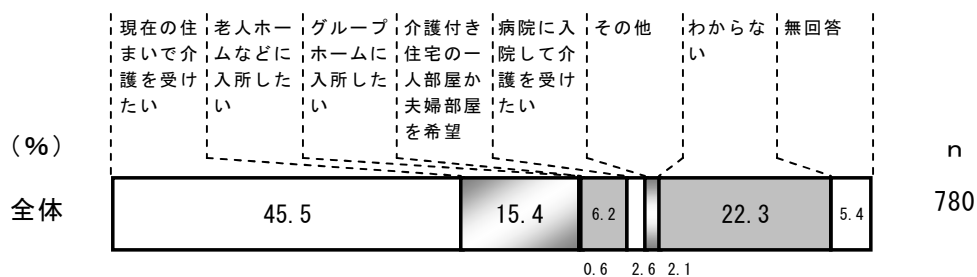
No	問いの内容	選択肢と配点	
1	バスなどで一人で外出しているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
2	日用品の買物をしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
3	自分で食事の用意をしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
4	請求書の支払いをしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
5	預貯金の出し入れをしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
6	年金などの書類が書けるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
7	新聞を読んでいるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
8	本や雑誌を読んでいるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
9	健康についての記事や番組に関心があるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
10	友人の家を訪ねているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
11	家族や友人の相談にのっているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
12	病人を見舞うことができるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
13	若い人に自分から話しかけることがあるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」

基準	配点の合計が11点以上で「高い」、9～10点で「やや低い」、8点以下で「低い」
----	---

4 介護保険施策や高齢者支援サービスについて

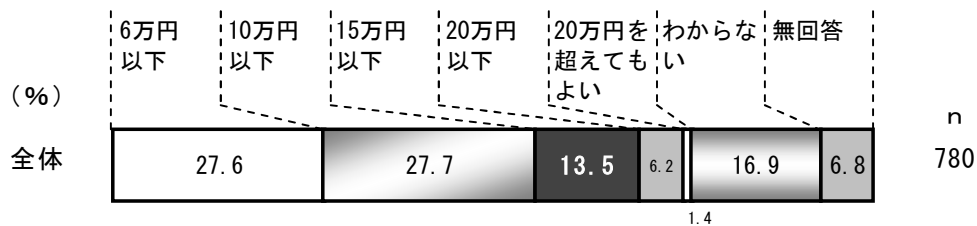
(1) 今後要介護となった場合に介護を受けたい場所

今後要介護となった場合に介護を受けたい場所については、「現在の住まいで介護を受けたい」(45.5%)、「老人ホームなどに入所したい」(15.4%)、「介護付き住宅の一人部屋か夫婦部屋を希望」(6.2%)、「病院に入院して介護を受けたい」(2.6%)、「その他」(0.6%)、「グループホームに入所したい」(2.1%)、「わからない」(22.3%)、「無回答」(5.4%)の順となっています。



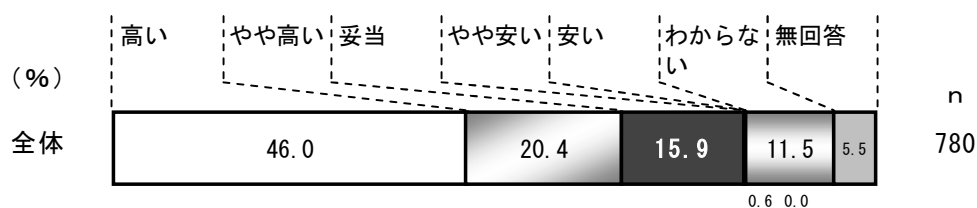
(2) 施設入所の場合に負担可能な金額

施設入所の場合に負担可能な金額については、「10万円以下」(27.7%)、「6万円以下」(27.6%)、「15万円以下」(13.5%)、「20万円以下」(6.2%)、「20万円を超えてもよい」(1.4%)、「わからない」(16.9%)、「無回答」(6.8%)となっています。



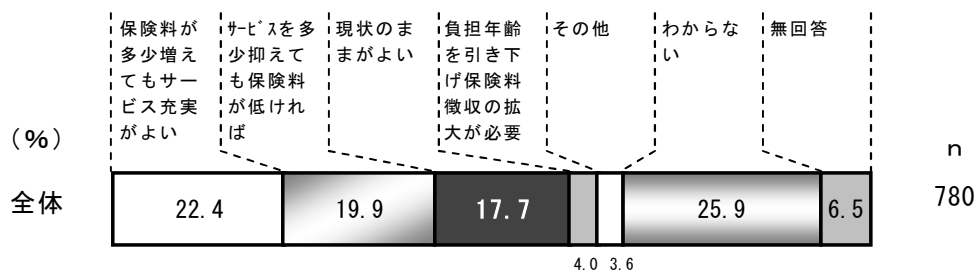
(3) 支払っている介護保険料の金額について

支払っている介護保険料の金額については、「高い」(46.0%)、「やや高い」(20.4%)、「妥当」(15.9%)、「やや安い」(0.6%)、「安い」(0.0%)、「わからない」(11.5%)、「無回答」(5.5%)となっています。



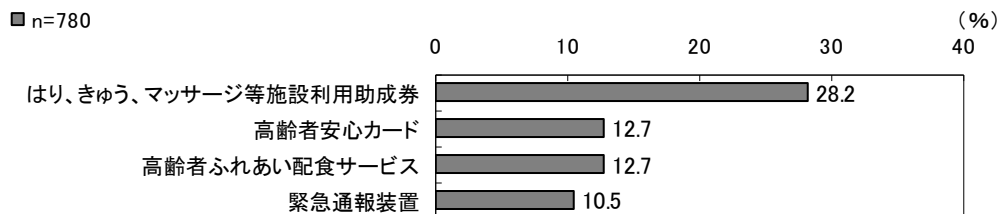
(4) 今後の介護保険料のありかたについて

今後の介護保険料のありかたについては、「保険料が多少増えてもサービス充実がよい」(22.4%)、「サービスを多少抑えても保険料が低ければよい」(19.9%)、「現状のままがよい」(17.7%)、「負担年齢を引き下げ保険料徴収の拡大が必要」(4.0%)、「その他」(3.6%)、「わからない」(25.9%)、「無回答」(6.5%)となっています。



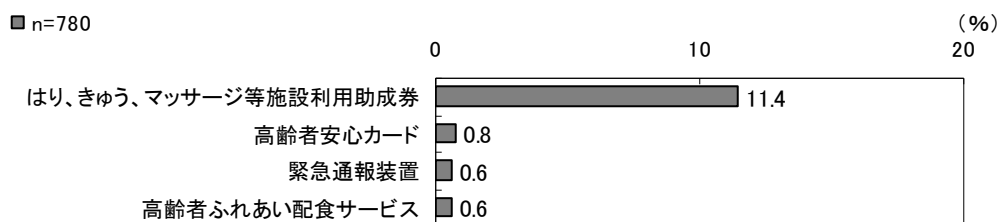
(5) 内容を知っている高齢者支援等サービス

内容を知っている高齢者支援等サービスについては、「はり、きゅう、マッサージ等施設利用助成券」(28.2%)、「高齢者安心カード」(12.7%)、「高齢者ふれあい配食サービス」(12.7%)、「緊急通報装置」(10.5%)、「無回答」(65.8%)となっています。



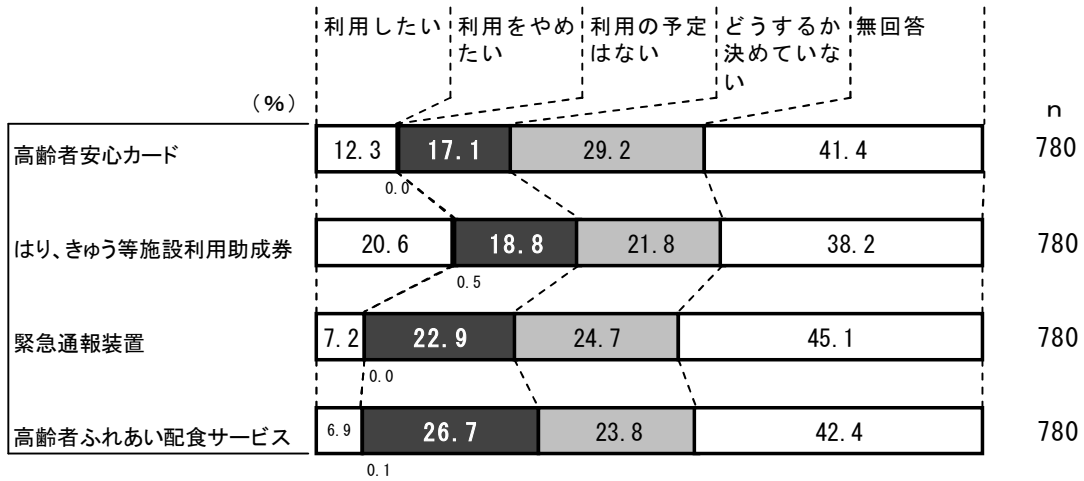
(6) 利用中、または利用経験のある高齢者支援等サービス

利用中、または利用経験のある高齢者支援等サービスについては、「はり、きゅう、マッサージ等施設利用助成券」(11.4%)、「高齢者安心カード」(0.8%)、「緊急通報装置」(0.6%)、「高齢者ふれあい配食サービス」(0.6%)、「無回答」(87.4%)となっています。



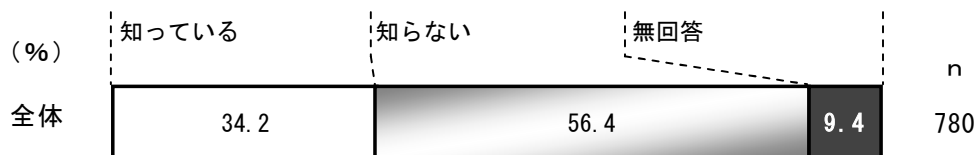
(7) 今後の高齢者支援等サービスの利用意向

今後の高齢者支援等サービスの利用意向については、以下の通りとなっています。



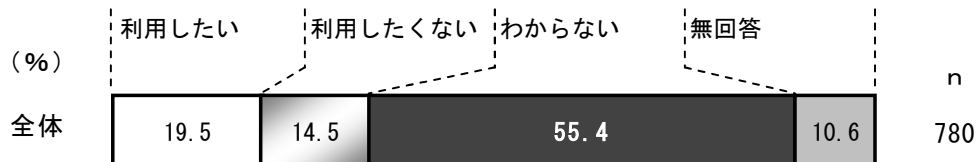
(8) 地域包括支援センターの認知度

地域包括支援センターの認知度については、「知らない」(56.4%)、「知っている」(34.2%)、「無回答」(9.4%)となっています。



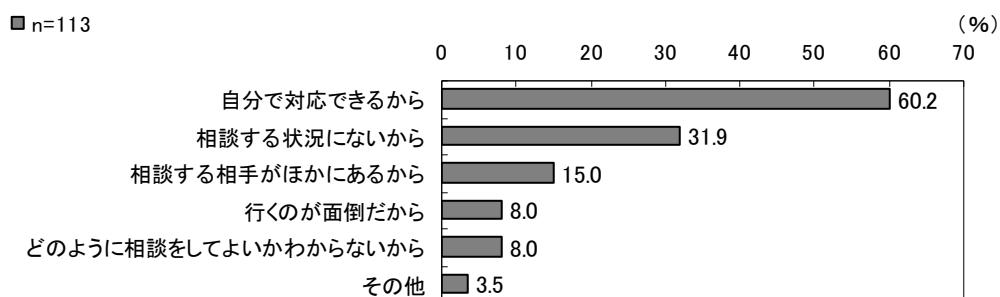
(9) 地域包括支援センターの利用意向

地域包括支援センターの利用意向については、「わからない」(55.4%)、「利用したい」(19.5%)、「利用したくない」(14.5%)、「無回答」(10.6%)となっています。



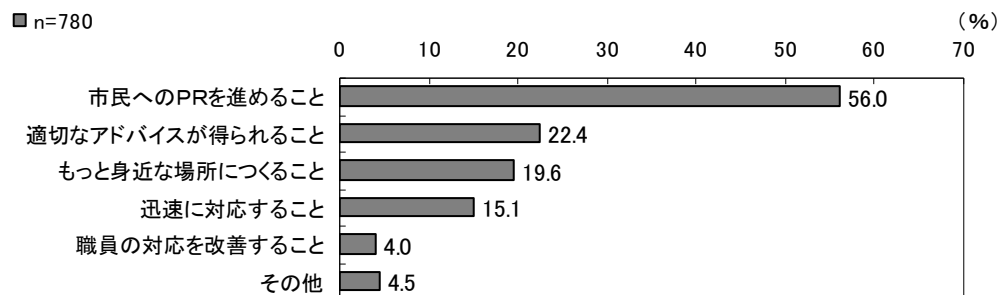
(10) 地域包括支援センターを利用したくない理由

地域包括支援センターを利用したくない理由については、「自分で対応できるから」(60.2%)、「相談する状況にないから」(31.9%)、「相談する相手がほかにあるから」(15.0%)、「行くのが面倒だから」(8.0%)、「どのように相談をしてよいかわからないから」(8.0%)、「その他」(3.5%)、「無回答」(0.9%)となっています。



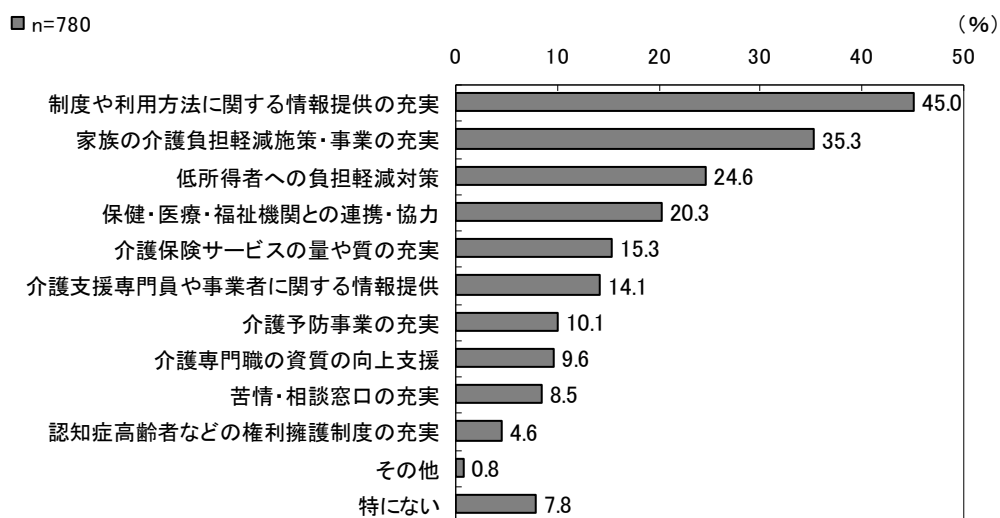
(11) 地域包括支援センターの利用促進のために必要なこと

地域包括支援センターの利用促進のために必要なことについては、「市民へのPRを進めること」(56.0%)、「適切なアドバイスが得られること」(22.4%)、「もっと身近な場所につくること」(19.6%)、「迅速に対応すること」(15.1%)、「職員の対応を改善すること」(4.0%)、「その他」(4.5%)、「無回答」(23.3%)の順となっています。



(8) 今後重点的に取り組むべき介護保険施策

今後重点的に取り組むべき介護保険施策については、「制度や利用方法に関する情報提供の充実」(45.0%)、「家族の介護負担軽減施策・事業の充実」(35.3%)、「低所得者への負担軽減対策」(24.6%)、「保健・医療・福祉機関との連携・協力」(20.3%)、「介護保険サービスの量や質の充実」(15.3%)、「介護支援専門員や事業者に関する情報提供」(14.1%)、「介護予防事業の充実」(10.1%)、「介護専門職の資質の向上支援」(9.6%)、「苦情・相談窓口の充実」(8.5%)、「認知症高齢者などの権利擁護制度の充実」(4.6%)、「その他」(0.8%)、「特にない」(7.8%)、「無回答」(15.5%)の順となっています。



資料 2

佐 倉 市

要介護(要支援)認定者サービスアンケート調査
報告書(案)

目次

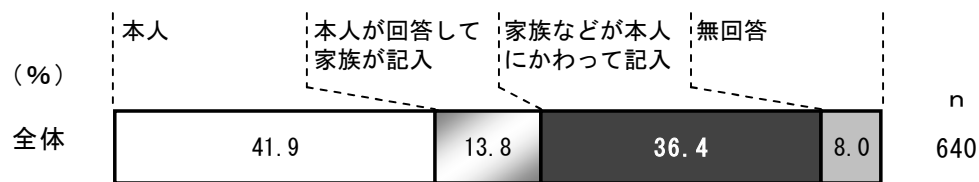
1	回答者、本人、介護者の状況	1
(1)	アンケートへの回答者	1
(2)	本人にかわって記入した場合の続柄	1
(3)	本人の性別	1
(4)	本人の年齢	1
(5)	本人の居住地	2
(6)	本人の介護度	2
(7)	要介護・要支援になった主な原因	2
(8)	家族構成	2
(9)	同居家族の人数	3
(10)	同居者の続柄	3
(11)	主な介護者	3
(12)	主な介護者の状況（年齢）	4
(13)	主な介護者の状況（性別）	4
(14)	主な介護者の状況（介護者の住まい）	4
(15)	主な介護者の状況（仕事の有無）	4
(16)	主な介護者の状況（健康の状態）	5
2	住まいと今後の希望	6
(1)	住まいの形態	6
(2)	現在の住まいは在宅介護に適しているか	6
(3)	住まいが在宅介護に適していないところ	6
(4)	在宅生活のために今後住宅改修が必要か	7
(5)	改修したいところ	7
3	今後の介護保険制度にかかわる施策	8
(1)	介護保険料の段階	8
(2)	支払っている介護保険料の金額について	8
(3)	今後の介護保険料のありかたについて	8
(4)	今後重点的に取り組むべき介護保険施策	9
(5)	在宅生活継続のために必要な居宅介護サービス	9
(6)	介護保険料、介護認定、サービスなどの理解度	10
(7)	介護保険に関する具体的な情報の入手先	10
(8)	介護サービスの利用限度について	11
(9)	適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額	11
(10)	介護保険料の負担感	11
(11)	要介護認定の介護度に対する満足度	11

4	介護サービス事業者について	12
(1)	居宅介護支援事業者の選定方法	12
(2)	ケアプラン作成時の居宅介護支援事業者からの説明の有無	12
(3)	ケアプランの満足度	12
(4)	不満である理由	13
(5)	介護サービス事業者の選定理由	13
(6)	サービス事業者からの事前説明の有無	13
(7)	サービス事業者との契約書の有無	14
5	介護保険サービスの利用状況等について	15
(1)	介護保険サービスの利用状況	15
(2)	介護保険サービスの利用意向	16
(3)	利用したいと思わない理由	17
(4)	利用したいと思う理由	18
(5)	特養老人ホームへの入所申込みをしたか	18
(6)	申込みからの経過日数	18
(7)	高齢者の生活支援等支援サービスの認知度	19
(8)	高齢者の生活支援等支援サービスの利用経験	19
(9)	高齢者の生活支援等支援サービスの利用意向	20
6	地域包括支援センターについて	21
(1)	地域包括支援センターの認知度	21
(2)	地域包括支援センターの利用意向	21
(3)	地域包括支援センターを利用したくない理由	21
(4)	地域包括支援センターの利用促進のために必要なこと	22

1 回答者、本人、介護者の状況

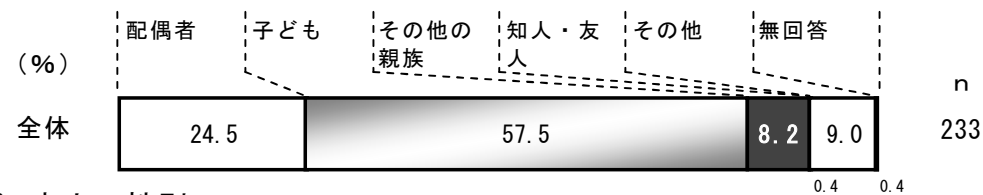
(1) アンケートへの回答者

回答者の内訳は、「本人」(41.9%)、「家族などが本人にかわって記入」(36.4%)、「本人が回答して家族が記入」(13.8%)、「無回答」(8.0%)となっています。



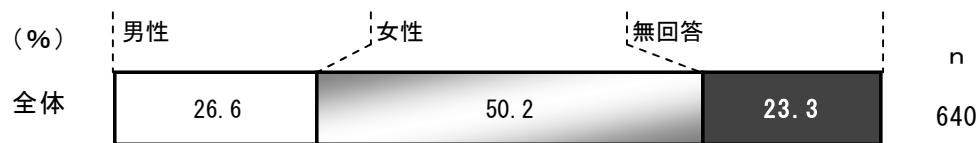
(2) 本人にかわって記入した場合の続柄

本人にかわって記入した場合の続柄は、「子ども」(57.5%)、「配偶者」(24.5%)、「その他の親族」(8.2%)、「知人・友人」(0.4%)、「その他」(9.0%)、「無回答」(0.4%)となっています。



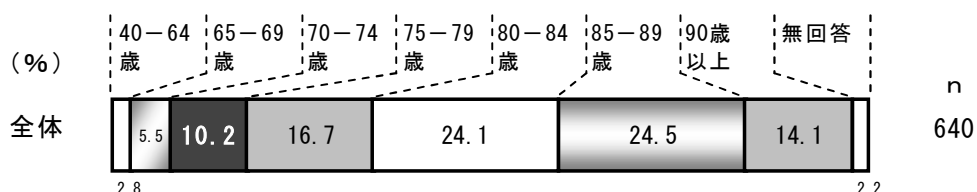
(3) 本人の性別

本人の性別は、「女性」(50.2%)、「男性」(26.6%)、「無回答」(23.3%)となっています。



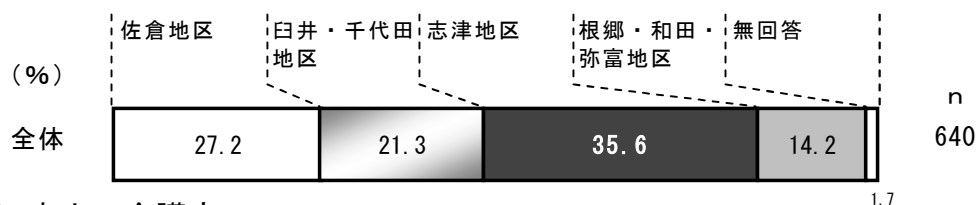
(4) 本人の年齢

本人の年齢は、「85-89歳」(24.5%)、「80-84歳」(24.1%)、「75-79歳」(16.7%)、「90歳以上」(14.1%)、「70-74歳」(10.2%)、「65-69歳」(5.5%)、「40-64歳」(2.8%)、「無回答」(2.2%)の順となっています。



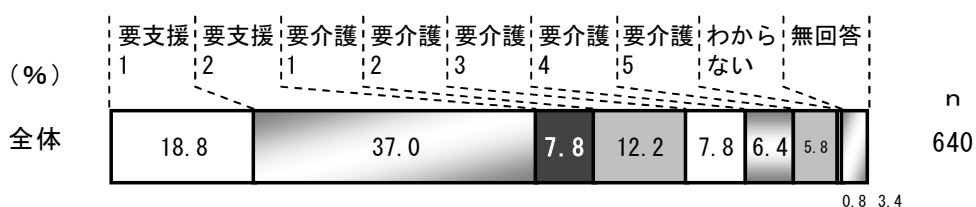
(5) 本人の居住地

本人の居住地は、「志津地区」(35.6%)、「佐倉地区」(27.2%)、「臼井・千代田地区」(21.3%)、「根郷・和田・弥富地区」(14.2%)、「無回答」(1.7%)となっています。



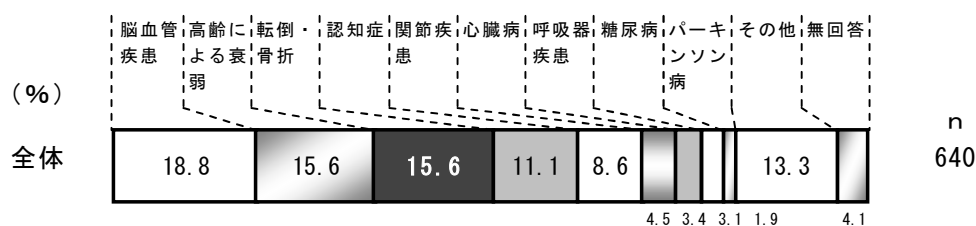
(6) 本人の介護度

本人の介護度は、「要支援2」(37.0%)、「要支援1」(18.8%)、「要介護2」(12.2%)、「要介護1」(7.8%)、「要介護3」(7.8%)、「要介護4」(6.4%)、「要介護5」(5.8%)、「わからない」(0.8%)、「無回答」(3.4%)の順となっています。



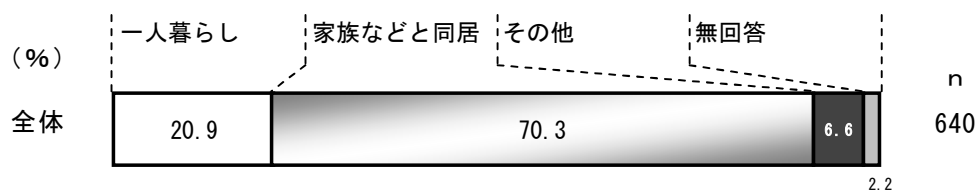
(7) 要介護・要支援になった主な原因

要介護・要支援になった主な原因は、「脳血管疾患」(18.8%)、「高齢による衰弱」(15.6%)、「転倒・骨折」(15.6%)、「認知症」(11.1%)、「関節疾患」(8.6%)、「心臓病」(4.5%)、「呼吸器疾患」(3.4%)、「糖尿病」(3.1%)、「パーキンソン病」(1.9%)、「その他」(13.3%)、「無回答」(4.1%)となっています。



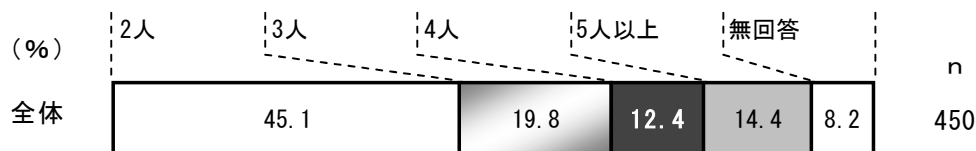
(8) 家族構成

家族構成については、「家族など同居」(70.3%)、「一人暮らし」(20.9%)、「その他」(6.6%)、「無回答」(2.2%)となっています。



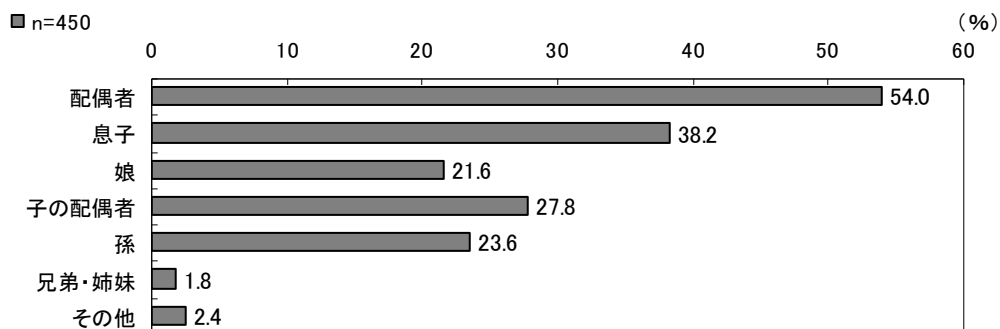
(9) 同居家族の人数

同居家族の人数は、「2人」(45.1%)、「3人」(19.8%)、「5人以上」(14.4%)、「4人」(12.4%)、「無回答」(8.2%)となっています。



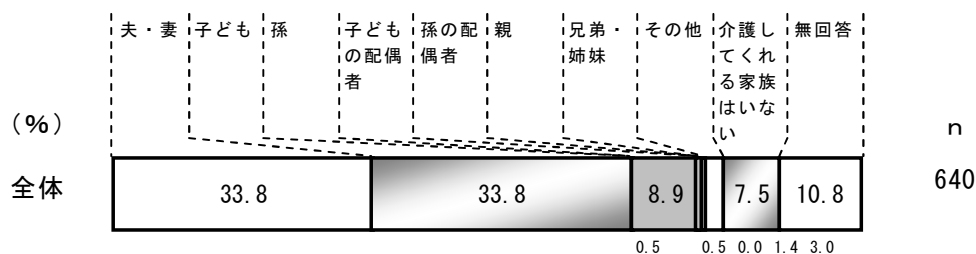
(10) 同居者の続柄

同居者の続柄は、「配偶者」(54.0%)、「息子」(38.2%)、「子の配偶者」(27.8%)、「孫」(23.6%)、「娘」(21.6%)、「兄弟・姉妹」(1.8%)、「その他」(2.4%)、「無回答」(1.3%)の順となっています。



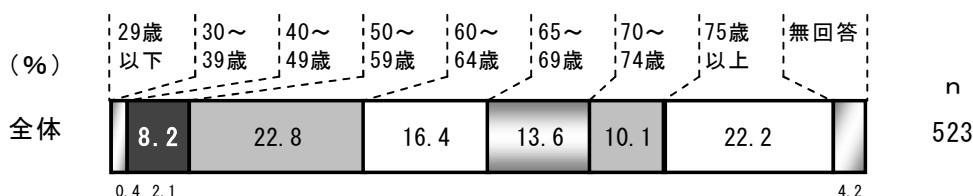
(11) 主な介護者

主な介護者は、「夫・妻」(33.8%)、「子ども」(33.8%)、「子どもの配偶者」(8.9%)、「介護してくれる家族はいない」(7.5%)、「その他」(3.0%)、「兄弟・姉妹」(1.4%)、「孫」(0.5%)、「孫の配偶者」(0.5%)、「親」(0.0%)、「無回答」(10.8%)の順となっています。



(12) 主な介護者の状況 (年齢)

主な介護者の状況 (年齢) は、「50～59 歳」(22.8%)、「75 歳以上」(22.2%)、「60～64 歳」(16.4%)、「65～69 歳」(13.6%)、「70～74 歳」(10.1%)、「40～49 歳」(8.2%)、「30～39 歳」(2.1%)、「29 歳以下」(0.4%)、「無回答」(4.2%) の順となっています。



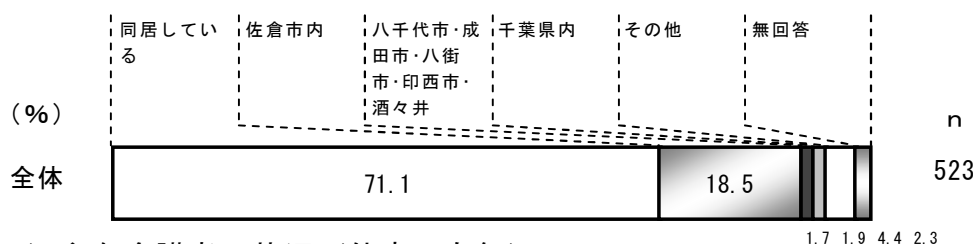
(13) 主な介護者の状況 (性別)

主な介護者の状況 (性別) は、「女性」(57.4%)、「男性」(29.6%)、「無回答」(13.0%) となっています。



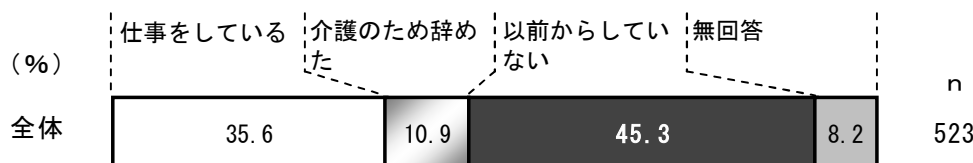
(14) 主な介護者の状況 (介護者の住まい)

主な介護者の状況 (介護者の住まい) は、「同居している」(71.1%)、「佐倉市内」(18.5%)、「千葉県内」(1.9%)、「八千代市・成田市・八街市・印西市・酒々井町」(1.7%)、「その他」(4.4%)、「無回答」(2.3%) の順となっています。



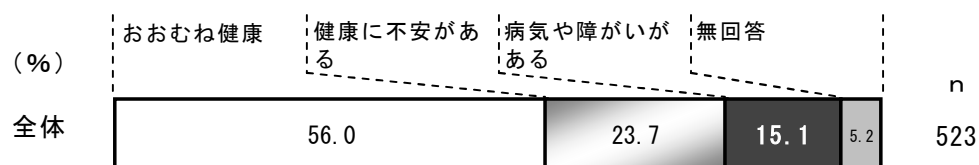
(15) 主な介護者の状況 (仕事の有無)

主な介護者の状況 (仕事の有無) は、「以前からしていない」(45.3%)、「仕事をしている」(35.6%)、「介護のため辞めた」(10.9%)、「無回答」(8.2%) の順となっています。



(16) 主な介護者の状況（健康の状態）

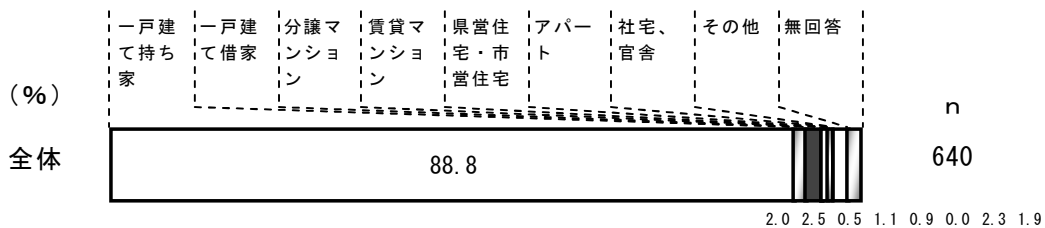
主な介護者の状況（健康の状態）は、「おおむね健康」（56.0%）、「健康に不安がある」（23.7%）、「病気や障がいがある」（15.1%）、「無回答」（5.2%）となっています。



2 住まいと今後の希望

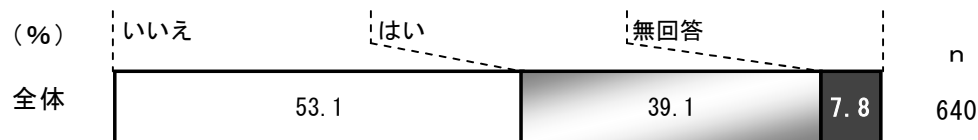
(1) 住まいの形態

住まいの形態は、「一戸建て持ち家」(88.8%)、「分譲マンション」(2.5%)、「一戸建て借家」(2.0%)、「県営住宅・市営住宅」(1.1%)、「アパート」(0.9%)、「賃貸マンション」(0.5%)、「社宅、官舎」(0.0%)、「その他」(2.3%)、「無回答」(1.9%)の順となっています。



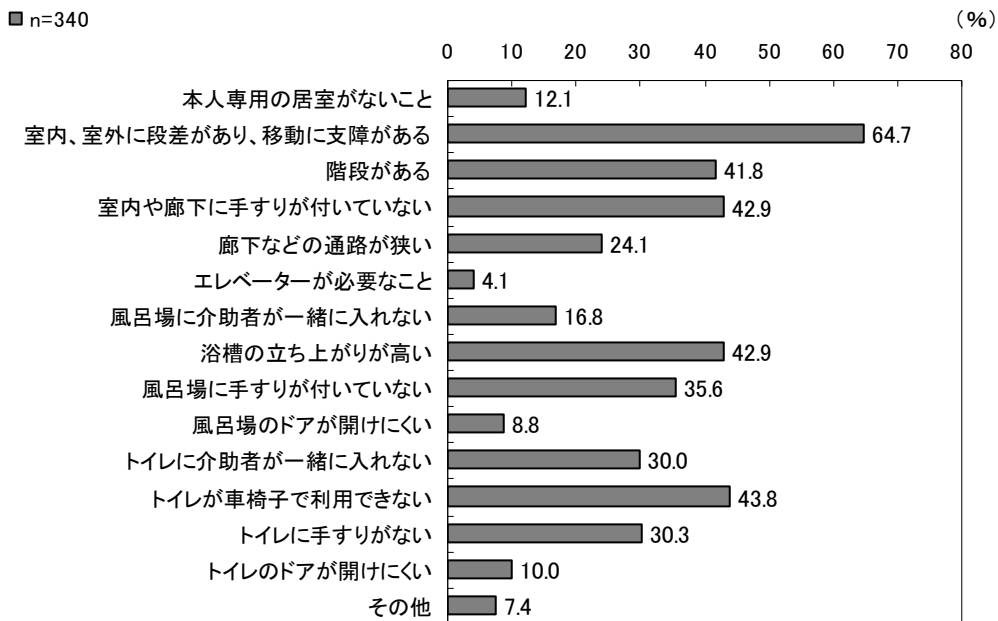
(2) 現在の住まいは在宅介護に適しているか

現在の住まいは在宅介護に適しているかについては、「いいえ」(53.1%)、「はい」(39.1%)、「無回答」(7.8%)の順となっています。



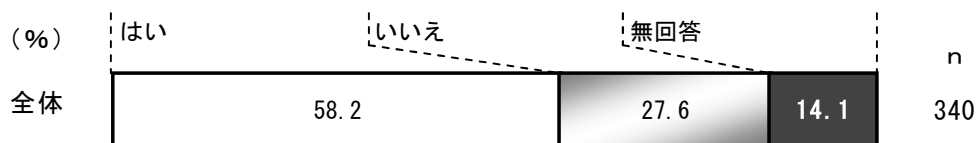
(3) 住まいが在宅介護に適していないところ

住まいが在宅介護に適していないところについては、「室内、室外に段差があり、移動に支障がある」(64.7%)、「トイレが車椅子で利用できない」(43.8%)、「室内や廊下に手すりが付いていない」(42.9%)、「浴槽の立ち上がりが高い」(42.9%)、「階段がある」(41.8%)、「風呂場に手すりが付いていない」(35.6%)、「トイレに手すりがない」(30.3%)、「トイレに介助者が一緒に入れられない」(30.0%)、「廊下などの通路が狭い」(24.1%)、「風呂場に介助者が一緒に入れられない」(16.8%)、「本人専用の居室がないこと」(12.1%)、「トイレのドアが開けにくい」(10.0%)、「風呂場のドアが開けにくい」(8.8%)、「エレベーターが必要なこと」(4.1%)、「その他」(7.4%)、「無回答」(3.5%)の順となっています。



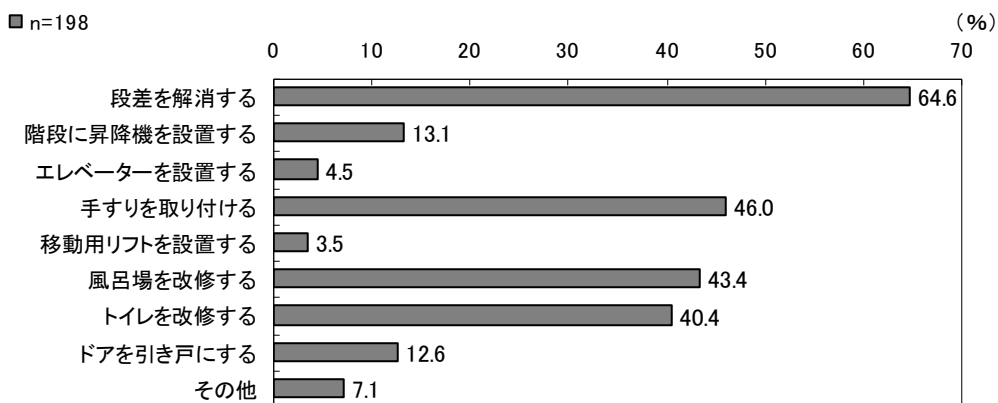
(4) 在宅生活のために今後住宅改修が必要か

在宅生活のために今後住宅改修が必要かについては、「はい」(58.2%)、「いいえ」(27.6%)、「無回答」(14.1%)となっています。



(5) 改修したいところ

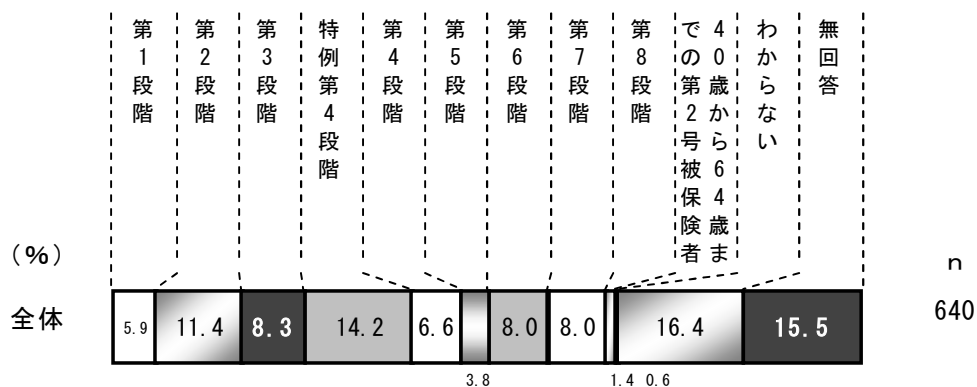
改修したいところについては、「段差を解消する」(64.6%)、「手すりを取り付ける」(46.0%)、「風呂場を改修する」(43.4%)、「トイレを改修する」(40.4%)、「階段に昇降機を設置する」(13.1%)、「ドアを引き戸にする」(12.6%)、「エレベーターを設置する」(4.5%)、「移動用リフトを設置する」(3.5%)、「その他」(7.1%)、「無回答」(3.0%)の順となっています。



3 今後の介護保険制度にかかわる施策

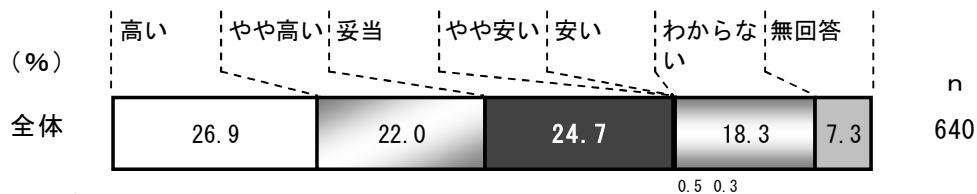
(1) 介護保険料の段階

介護保険料の段階については、「特例第4段階」(14.2%)、「第2段階」(11.4%)、「第3段階」(8.3%)、「第6段階」(8.0%)、「第7段階」(8.0%)、「第4段階」(6.6%)、「第1段階」(5.9%)、「第5段階」(3.8%)、「第8段階」(1.4%)、「40歳から64歳までの第2号被保険者」(0.6%)、「わからない」(16.4%)、「無回答」(15.5%)の順となっています。



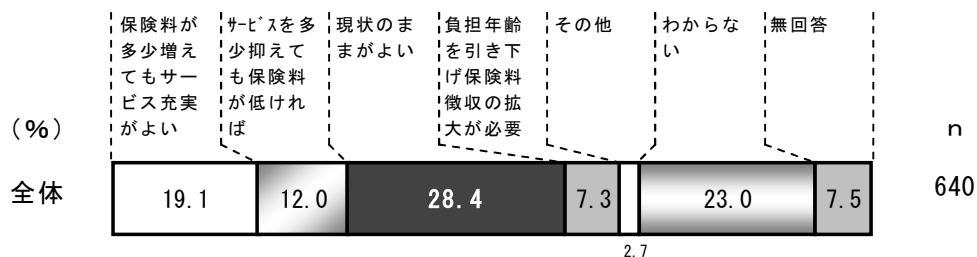
(2) 支払っている介護保険料の金額について

支払っている介護保険料の金額については、「高い」(26.9%)、「妥当」(24.7%)、「やや高い」(22.0%)、「やや安い」(0.5%)、「安い」(0.3%)、「わからない」(18.3%)、「無回答」(7.3%)の順となっています。



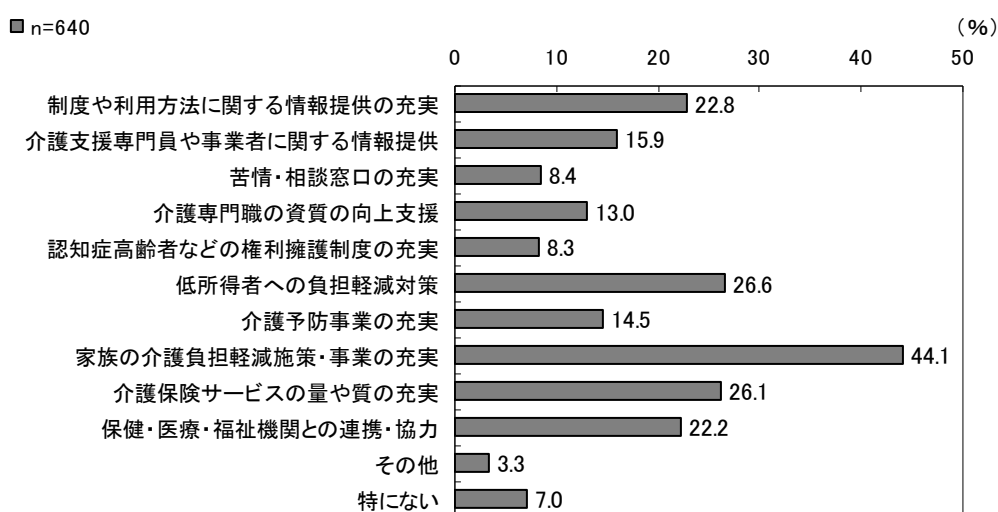
(3) 今後の介護保険料のありかたについて

今後の介護保険料のありかたについては、「現状のままだがよい」(28.4%)、「保険料が多少増えてもサービス充実がよい」(19.1%)、「サービスを多少抑えても保険料が低ければよい」(12.0%)、「負担年齢を引き下げ保険料徴収の拡大が必要」(7.3%)、「その他」(2.7%)、「わからない」(23.0%)、「無回答」(7.5%)の順となっています。



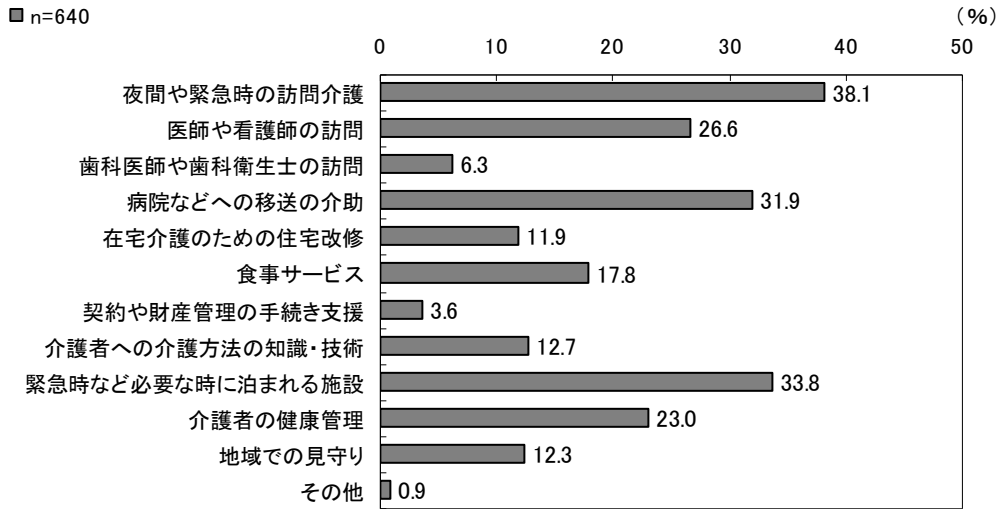
(4) 今後重点的に取り組むべき介護保険施策

今後重点的に取り組むべき介護保険施策については、「家族の介護負担軽減施策・事業の充実」(44.1%)、「低所得者への負担軽減対策」(26.6%)、「介護保険サービスの量や質の充実」(26.1%)、「制度や利用方法に関する情報提供の充実」(22.8%)、「保健・医療・福祉機関との連携・協力」(22.2%)、「介護支援専門員や事業者に関する情報提供」(15.9%)、「介護予防事業の充実」(14.5%)、「介護専門職の資質の向上支援」(13.0%)、「苦情・相談窓口の充実」(8.4%)、「認知症高齢者などの権利擁護制度の充実」(8.3%)、「その他」(3.3%)、「特にない」(7.0%)、「無回答」(10.6%)の順となっています。



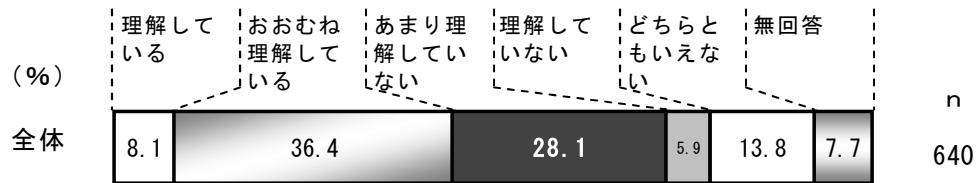
(5) 在宅生活継続のために必要な居宅介護サービス

在宅生活継続のために必要な居宅介護サービスについては、「夜間や緊急時の訪問介護」(38.1%)、「緊急時など必要な時に泊まれる施設」(33.8%)、「病院などへの移送の介助」(31.9%)、「医師や看護師の訪問」(26.6%)、「介護者の健康管理」(23.0%)、「食事サービス」(17.8%)、「介護者への介護方法の知識・技術」(12.7%)、「地域での見守り」(12.3%)、「在宅介護のための住宅改修」(11.9%)、「歯科医師や歯科衛生士の訪問」(6.3%)、「契約や財産管理の手続き支援」(3.6%)、「その他」(0.9%)、「無回答」(14.5%)の順となっています。



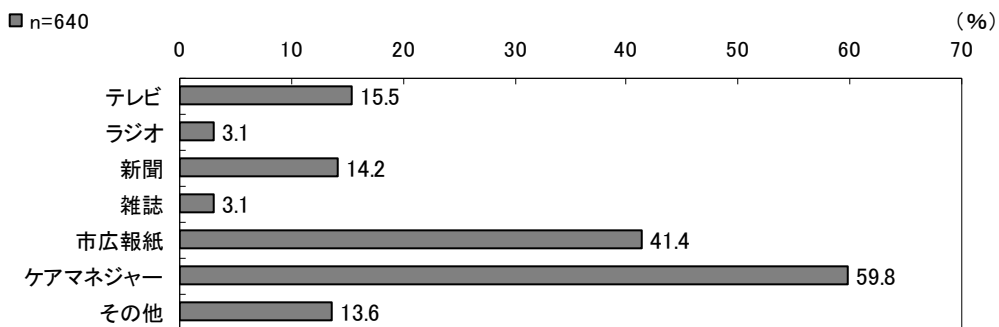
(6) 介護保険料、介護認定、サービスなどの理解度

介護保険料、介護認定、サービスなどの理解度については、「おおむね理解している」(36.4%)、「あまり理解していない」(28.1%)、「どちらともいえない」(13.8%)、「理解している」(8.1%)、「理解していない」(5.9%)、「無回答」(7.7%)となっています。



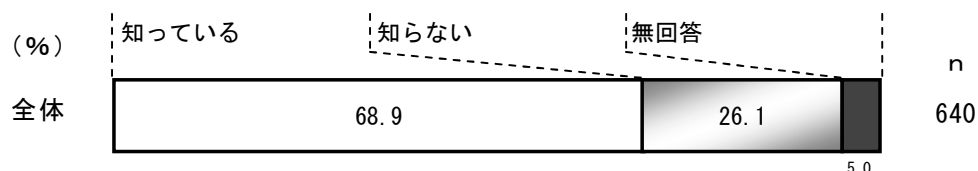
(7) 介護保険に関する具体的な情報の入手先

介護保険に関する具体的な情報の入手先については、「ケアマネジャー」(59.8%)、「市広報紙」(41.4%)、「テレビ」(15.5%)、「新聞」(14.2%)、「ラジオ」(3.1%)、「雑誌」(3.1%)、「その他」(13.6%)、「無回答」(10.9%)の順となっています。



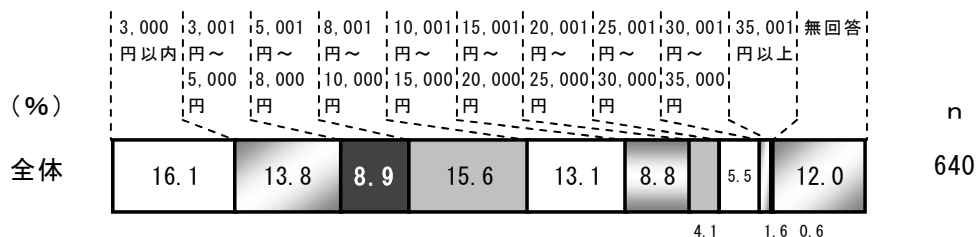
(8) 介護サービスの利用限度について

介護サービスの利用限度については、「知っている」(68.9%)、「知らない」(26.1%)、「無回答」(5.0%)となっています。



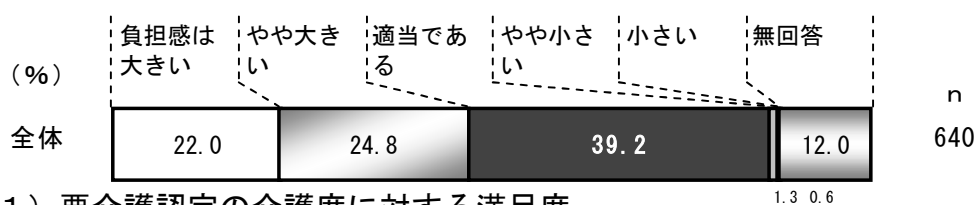
(9) 適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額

適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額については、「3,000円以内」(16.1%)、「8,001円~10,000円」(15.6%)、「3,001円~5,000円」(13.8%)、「10,001円~15,000円」(13.1%)、「5,001円~8,000円」(8.9%)、「15,001円~20,000円」(8.8%)、「25,001円~30,000円」(5.5%)、「20,001円~25,000円」(4.1%)、「30,001円~35,000円」(1.6%)、「35,001円以上」(0.6%)、「無回答」(12.0%)の順となっています。



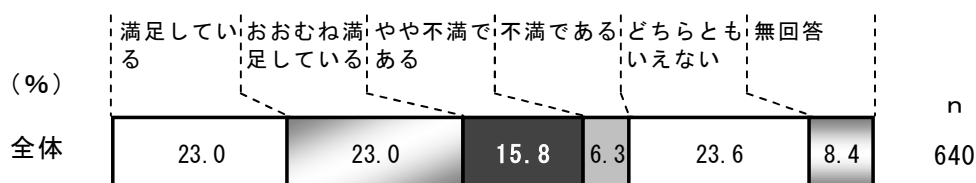
(10) 介護保険料の負担感

介護保険料の負担感については、「適当である」(39.2%)、「やや大きい」(24.8%)、「負担感は大い」(22.0%)、「やや小さい」(1.3%)、「小さい」(0.6%)、「無回答」(12.0%)となっています。



(11) 要介護認定の介護度に対する満足度

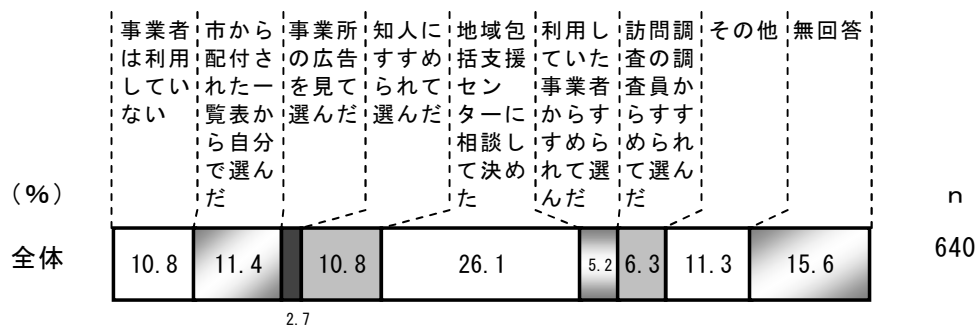
要介護認定の介護度に対する満足度については、「どちらともいえない」(23.6%)、「満足している」(23.0%)、「おおむね満足している」(23.0%)、「やや不満である」(15.8%)、「不満である」(6.3%)、「無回答」(8.4%)となっています。



4 介護サービス事業者について

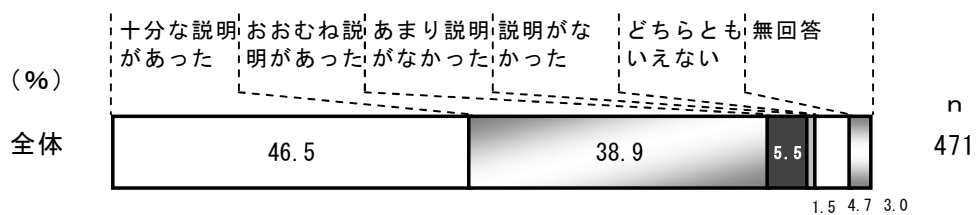
(1) 居宅介護支援事業者の選定方法

居宅介護支援事業者の選定方法については、「地域包括支援センターに相談して決めた」(26.1%)、「市から配付された一覧表から自分で選んだ」(11.4%)、「事業者は利用していない」(10.8%)、「知人にすすめられて選んだ」(10.8%)、「訪問調査の調査員からすすめられて選んだ」(6.3%)、「利用していた事業者からすすめられて選んだ」(5.2%)、「事業所の広告を見て選んだ」(2.7%)、「その他」(11.3%)、「無回答」(15.6%)の順となっています。



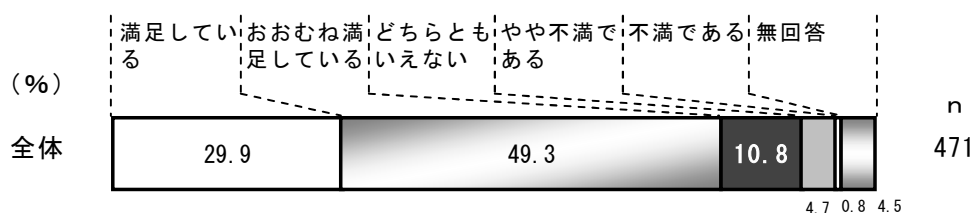
(2) ケアプラン作成時の居宅介護支援事業者からの説明の有無

ケアプラン作成時の居宅介護支援事業者からの説明の有無については、「十分な説明があった」(46.5%)、「おおむね説明があった」(38.9%)、「あまり説明がなかった」(5.5%)、「どちらともいえない」(4.7%)、「説明がなかった」(1.5%)、「無回答」(3.0%)となっています。



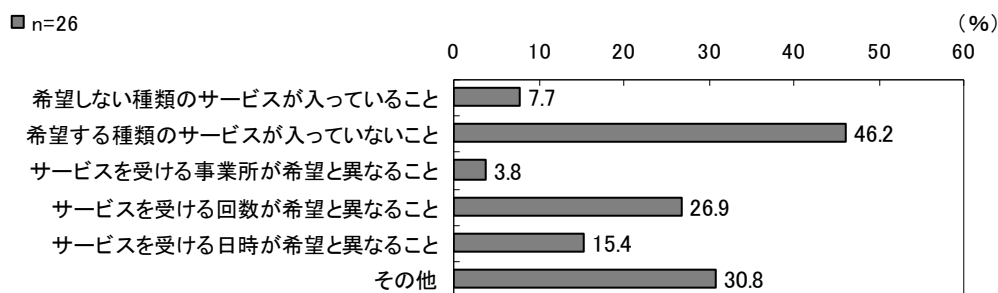
(3) ケアプランの満足度

ケアプランの満足度については、「おおむね満足している」(49.3%)、「満足している」(29.9%)、「どちらともいえない」(10.8%)、「やや不満である」(4.7%)、「不満である」(0.8%)、「無回答」(4.5%)となっています。



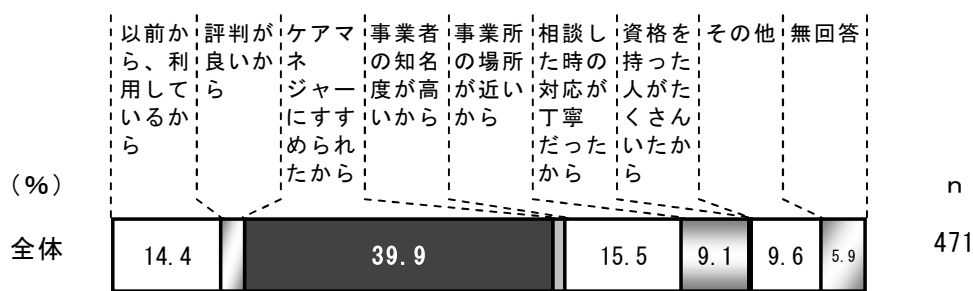
(4) 不満である理由

不満である理由については、「希望する種類のサービスが入っていないこと」(46.2%)、「サービスを受ける回数が希望と異なること」(26.9%)、「サービスを受ける日時が希望と異なること」(15.4%)、「希望しない種類のサービスが入っていること」(7.7%)、「サービスを受ける事業所が希望と異なること」(3.8%)、「その他」(30.8%)、「無回答」(0.0%)の順となっています。



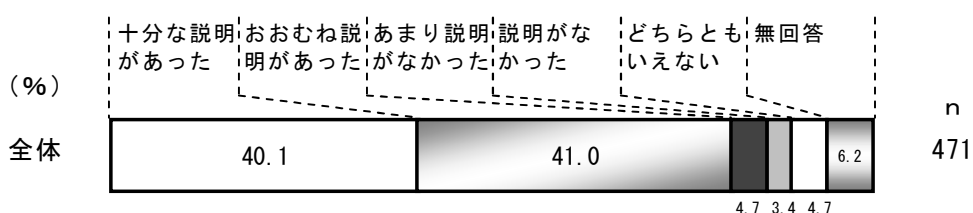
(5) 介護サービス事業者の選定理由

介護サービス事業者の選定理由については、「ケアマネジャーにすすめられたから」(39.9%)、「事業所の場所が近いから」(15.5%)、「以前から、利用しているから」(14.4%)、「相談した時の対応が丁寧だったから」(9.1%)、「評判が良いから」(3.2%)、「事業者の知名度が高いから」(1.9%)、「資格を持った人がたくさんいたから」(0.4%)、「その他」(9.6%)、「無回答」(5.9%)となっています。



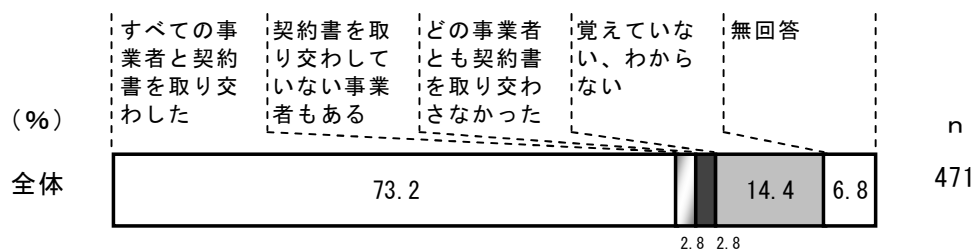
(6) サービス事業者からの事前説明の有無

サービス事業者からの事前説明の有無については、「おおむね説明があった」(41.0%)、「十分な説明があった」(40.1%)、「あまり説明がなかった」(4.7%)、「どちらもいえない」(4.7%)、「説明がなかった」(3.4%)、「無回答」(6.2%)となっています。



(7) サービス事業者との契約書の有無

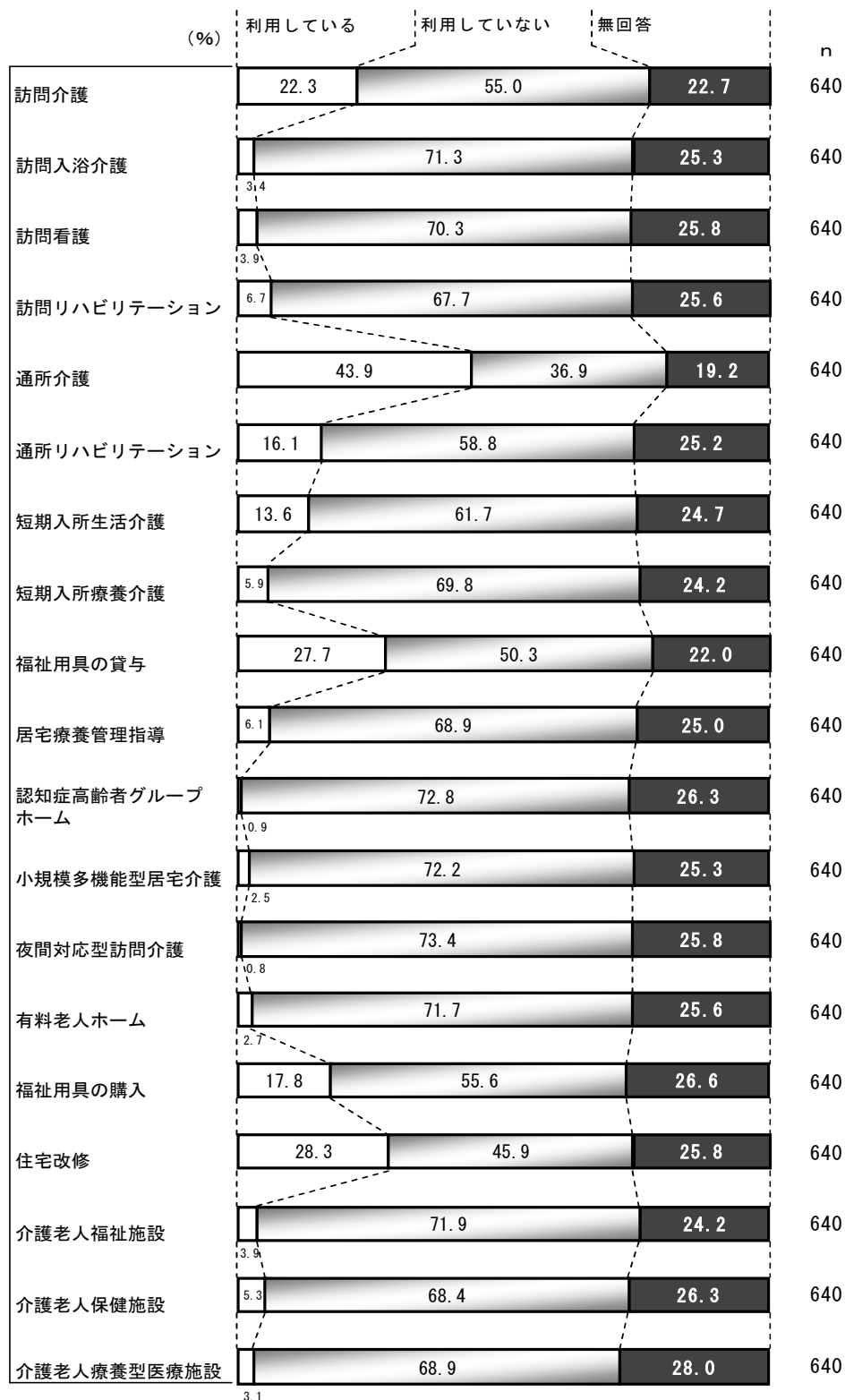
サービス事業者との契約書の有無については、「すべての事業者と契約書を取り交わした」(73.2%)、「覚えていない、わからない」(14.4%)、「契約書を取り交わしていない事業者もある」(2.8%)、「どの事業者とも契約書を取り交わさなかった」(2.8%)、「無回答」(6.8%) となっています。



5 介護保険サービスの利用状況等について

(1) 介護保険サービスの利用状況

介護保険サービスの利用状況は以下の通りです。



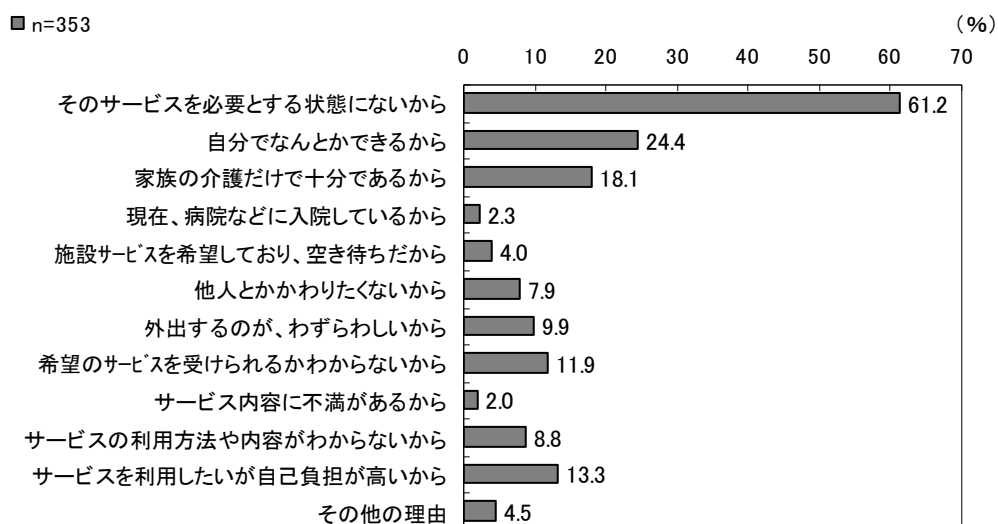
(2) 介護保険サービスの利用意向

介護保険サービスの利用意向は以下の通りです。

	(%)			n
	今後利用したい	利用したいとは思わない	無回答	
訪問介護	40.2	23.9	35.9	640
訪問入浴介護	26.6	33.4	40.0	640
訪問看護	32.0	27.7	40.3	640
訪問リハビリテーション	33.1	28.3	38.6	640
通所介護	45.3	19.5	35.2	640
通所リハビリテーション	32.3	28.3	39.4	640
短期入所生活介護	36.6	25.8	37.7	640
短期入所療養介護	35.6	26.4	38.0	640
福祉用具の貸与	49.8	15.0	35.2	640
居宅療養管理指導	35.9	25.5	38.6	640
認知症高齢者グループホーム	21.1	39.7	39.2	640
小規模多機能型居宅介護	27.3	32.8	39.8	640
夜間対応型訪問介護	26.4	33.6	40.0	640
有料老人ホーム	25.8	33.8	40.5	640
福祉用具の購入	42.7	19.7	37.7	640
住宅改修	45.8	16.9	37.3	640
介護老人福祉施設	36.7	27.5	35.8	640
介護老人保健施設	35.8	25.8	38.4	640
介護老人療養型医療施設	35.5	25.6	38.9	640

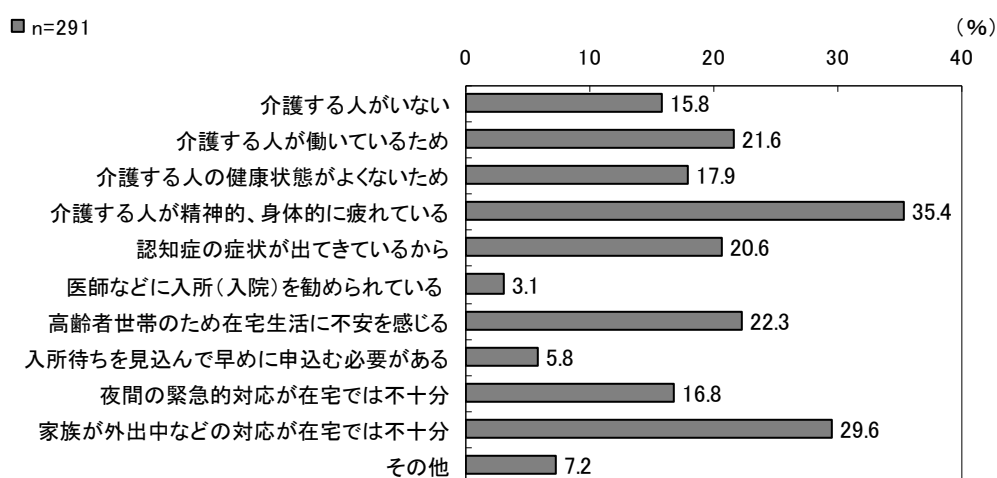
(3) 利用したいと思わない理由

利用したいと思わない理由については、「そのサービスを必要とする状態にないから」(61.2%)、「自分でなんとかできるから」(24.4%)、「家族の介護だけで十分であるから」(18.1%)、「サービスを利用したいが自己負担が高いから」(13.3%)、「希望のサービスを受けられるかわからないから」(11.9%)、「外出するのが、わずらわしいから」(9.9%)、「サービスの利用方法や内容がわからないから」(8.8%)、「他人とかかわりたくないから」(7.9%)、「施設サービスを希望しており、空き待ちだから」(4.0%)、「現在、病院などに入院しているから」(2.3%)、「サービス内容に不満があるから」(2.0%)、「その他の理由」(4.5%)、「無回答」(23.2%)の順となっています。



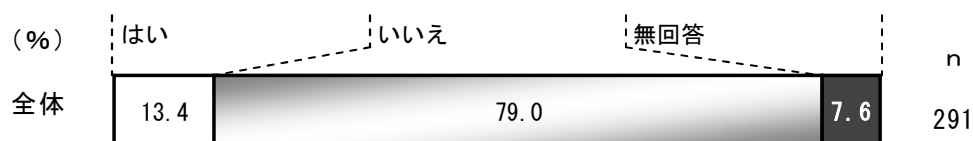
(4) 利用したいと思う理由

利用したいと思う理由については、「介護する人が精神的、身体的に疲れている」(35.4%)、「家族が外出中などの対応が在宅では不十分」(29.6%)、「高齢者世帯のため在宅生活に不安を感じる」(22.3%)、「介護する人が働いているため」(21.6%)、「認知症の症状が出てきているから」(20.6%)、「介護する人の健康状態がよくないため」(17.9%)、「夜間の緊急的対応が在宅では不十分」(16.8%)、「介護する人がいない」(15.8%)、「入所待ちを見込んで早めに申込み必要がある」(5.8%)、「医師などに入所(入院)を勧められている」(3.1%)、「その他」(7.2%)、「無回答」(17.9%)の順となっています。



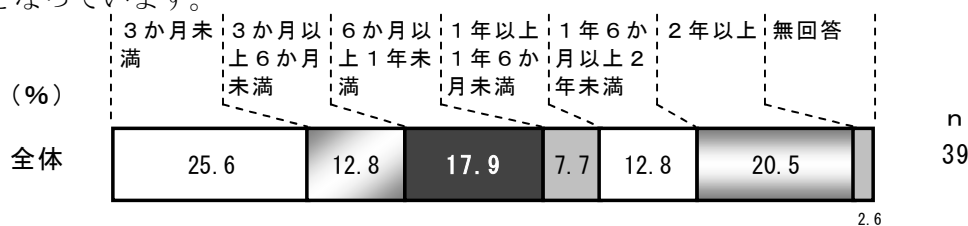
(5) 特養老人ホームへの入所申込みをしたか

特養老人ホームへの入所申込みをしたかについては、「いいえ」(79.0%)、「はい」(13.4%)、「無回答」(7.6%)となっています。



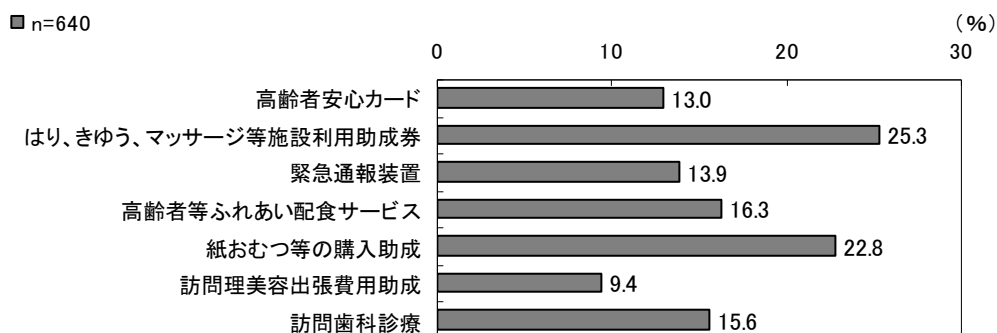
(6) 申込みからの経過日数

申込みからの経過日数については、「3か月未満」(25.6%)、「2年以上」(20.5%)、「6か月以上1年未満」(17.9%)、「3か月以上6か月未満」(12.8%)、「1年6か月以上2年未満」(12.8%)、「1年以上1年6か月未満」(7.7%)、「無回答」(2.6%)となっています。



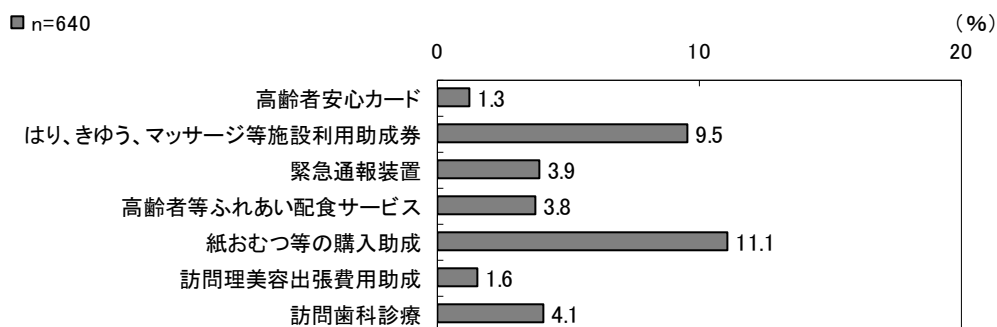
(7) 高齢者の生活支援等支援サービスの認知度

高齢者の生活支援等支援サービスの認知度については、「はり、きゆう、マッサージ等施設利用助成券」(25.3%)、「紙おむつ等の購入助成」(22.8%)、「高齢者等ふれあい配食サービス」(16.3%)、「訪問歯科診療」(15.6%)、「緊急通報装置」(13.9%)、「高齢者安心カード」(13.0%)、「訪問理美容出張費用助成」(9.4%)、「無回答」(55.9%)の順となっています。



(8) 高齢者の生活支援等支援サービスの利用経験

高齢者の生活支援等支援サービスの利用経験については、「紙おむつ等の購入助成」(11.1%)、「はり、きゆう、マッサージ等施設利用助成券」(9.5%)、「訪問歯科診療」(4.1%)、「緊急通報装置」(3.9%)、「高齢者等ふれあい配食サービス」(3.8%)、「訪問理美容出張費用助成」(1.6%)、「高齢者安心カード」(1.3%)、「無回答」(73.3%)の順となっています。



(9) 高齢者の生活支援等支援サービスの利用意向

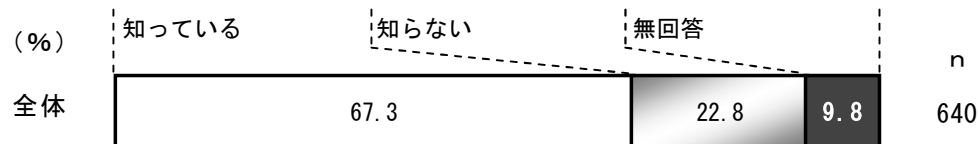
高齢者の生活支援等支援サービスの利用意向は以下の通りです。

	(%)				n
	利用した い	利用をや めたい	利用の予 定はない	どうする か決めて いない	
高齢者安心カード	16.6	21.4	19.4	42.7	640
はり、きゆう、マッサージ等施設 利用助成	19.1	25.3	13.8	41.9	640
緊急通報装置	11.1	27.7	13.6	47.5	640
高齢者等ふれあい配食サービス	12.2	29.1	13.1	45.5	640
紙おむつ等の購入助成	22.3	23.9	11.3	42.5	640
訪問理美容出張費用助成	13.1	28.1	12.3	46.4	640
訪問歯科診療	17.2	25.0	13.1	44.7	640

6 地域包括支援センターについて

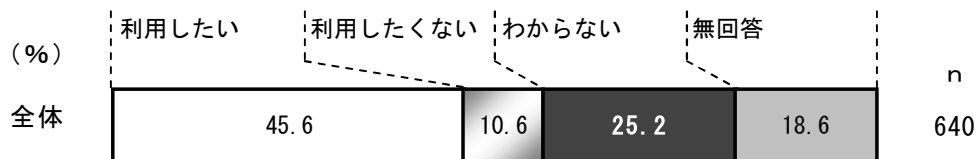
(1) 地域包括支援センターの認知度

地域包括支援センターの認知度については、「知っている」(67.3%)、「知らない」(22.8%)、「無回答」(9.8%)となっています。



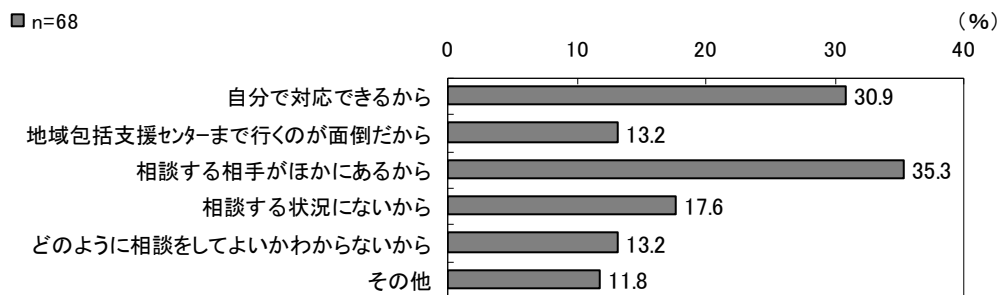
(2) 地域包括支援センターの利用意向

地域包括支援センターの利用意向については、「利用したい」(45.6%)、「わからない」(25.2%)、「利用したくない」(10.6%)、「無回答」(18.6%)となっています。



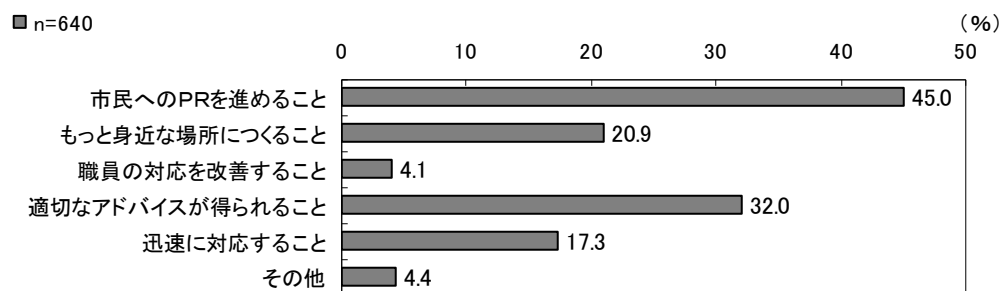
(3) 地域包括支援センターを利用したくない理由

地域包括支援センターを利用したくない理由については、「相談する相手がほかにあるから」(35.3%)、「自分で対応できるから」(30.9%)、「相談する状況にないから」(17.6%)、「地域包括支援センターまで行くのが面倒だから」(13.2%)、「どのように相談をしてよいかわからないから」(13.2%)、「その他」(11.8%)、「無回答」(2.9%)となっています。



(4) 地域包括支援センターの利用促進のために必要なこと

地域包括支援センターの利用促進のために必要なことについては、「市民へのPRを進めること」(45.0%)、「適切なアドバイスが得られること」(32.0%)、「もっと身近な場所につくること」(20.9%)、「迅速に対応すること」(17.3%)、「職員の対応を改善すること」(4.1%)、「その他」(4.4%)、「無回答」(26.9%)となっています。



資料3

1. 総人口及び年齢階層別人口の推移と推計結果

(1) 住民基本台帳の人口データに基づく推計値

全体	実績値→					→推計値			
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
総人口	175,104	175,032	175,359	175,946	176,061	176,083	176,026	175,880	175,644
40歳未満	78,887	77,346	76,165	75,112	73,763	72,142	70,481	68,752	67,024
40-64歳	65,306	64,669	64,182	63,482	63,543	63,898	63,064	62,160	61,195
65-69歳	11,241	12,006	12,846	14,024	14,019	13,534	14,175	14,919	15,456
70-74歳	7,943	8,631	9,059	9,368	9,936	10,693	11,456	12,253	13,340
75-79歳	5,316	5,544	5,891	6,327	6,768	7,305	7,879	8,275	8,545
80-84歳	3,488	3,706	3,946	4,145	4,299	4,492	4,699	5,005	5,330
85-89歳	1,868	1,980	2,090	2,244	2,397	2,575	2,723	2,901	3,039
90歳以上	1,055	1,150	1,180	1,244	1,336	1,444	1,549	1,615	1,715
40歳以上	96,217	97,686	99,194	100,834	102,298	103,941	105,545	107,128	108,620
高齢者人口	30,911	33,017	35,012	37,352	38,755	40,043	42,481	44,968	47,425
前期高齢者	19,184	20,637	21,905	23,392	23,955	24,227	25,631	27,172	28,796
後期高齢者	11,727	12,380	13,107	13,960	14,800	15,816	16,850	17,796	18,629
高齢化率	17.7%	18.9%	20.0%	21.2%	22.0%	22.7%	24.1%	25.6%	27.0%

資料3

(1) 住民基本台帳の人口データに基づく推計値

		実績値→					→推計値			
男性		平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
	総数	86,528	86,444	86,556	86,848	86,918	86,890	86,813	86,683	86,497
	40歳未満	39,899	39,121	38,482	38,048	37,411	36,640	35,815	34,983	34,132
	40-64歳	32,309	31,985	31,761	31,392	31,465	31,630	31,282	30,866	30,463
	65-69歳	5,889	6,150	6,557	7,071	7,024	6,723	6,988	7,277	7,485
	70-74歳	3,933	4,397	4,652	4,817	5,078	5,462	5,727	6,108	6,566
	75-79歳	2,385	2,502	2,651	2,914	3,166	3,464	3,834	4,064	4,207
	80-84歳	1,351	1,466	1,596	1,665	1,733	1,827	1,925	2,047	2,235
	85-89歳	518	568	603	674	757	835	911	989	1,028
	90歳以上	244	255	254	267	284	309	331	349	381
	40歳以上	46,629	47,323	48,074	48,800	49,507	50,250	50,998	51,700	52,365
	高齢者人口	14,320	15,338	16,313	17,408	18,042	18,620	19,716	20,834	21,902
	前期高齢者	9,822	10,547	11,209	11,888	12,102	12,185	12,715	13,385	14,051
	後期高齢者	4,498	4,791	5,104	5,520	5,940	6,435	7,001	7,449	7,851
	高齢化率	16.5%	17.7%	18.8%	20.0%	20.8%	21.4%	22.7%	24.0%	25.3%

資料3

(1) 住民基本台帳の人口データに基づく推計値

女性	実績値→					→推計値				
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	
総数	88,576	88,588	88,803	89,098	89,143	89,193	89,213	89,197	89,147	
40歳未満	38,988	38,225	37,683	37,064	36,352	35,502	34,666	33,769	32,892	
40-64歳	32,997	32,684	32,421	32,090	32,078	32,268	31,782	31,294	30,732	
65-69歳	5,352	5,856	6,289	6,953	6,995	6,811	7,187	7,642	7,971	
70-74歳	4,010	4,234	4,407	4,551	4,858	5,231	5,729	6,145	6,774	
75-79歳	2,931	3,042	3,240	3,413	3,602	3,841	4,045	4,211	4,338	
80-84歳	2,137	2,240	2,350	2,480	2,566	2,665	2,774	2,958	3,095	
85-89歳	1,350	1,412	1,487	1,570	1,640	1,740	1,812	1,912	2,011	
90歳以上	811	895	926	977	1,052	1,135	1,218	1,266	1,334	
40歳以上	49,588	50,363	51,120	52,034	52,791	53,691	54,547	55,428	56,255	
高齢者人口	16,591	17,679	18,699	19,944	20,713	21,423	22,765	24,134	25,523	
前期高齢者	9,362	10,090	10,696	11,504	11,853	12,042	12,916	13,787	14,745	
後期高齢者	7,229	7,589	8,003	8,440	8,860	9,381	9,849	10,347	10,778	
高齢化率	18.7%	20.0%	21.1%	22.4%	23.2%	24.0%	25.5%	27.1%	28.6%	

※実績値は住民基本台帳人口（各年10月1日現在）

資料4

平成23年度第3回

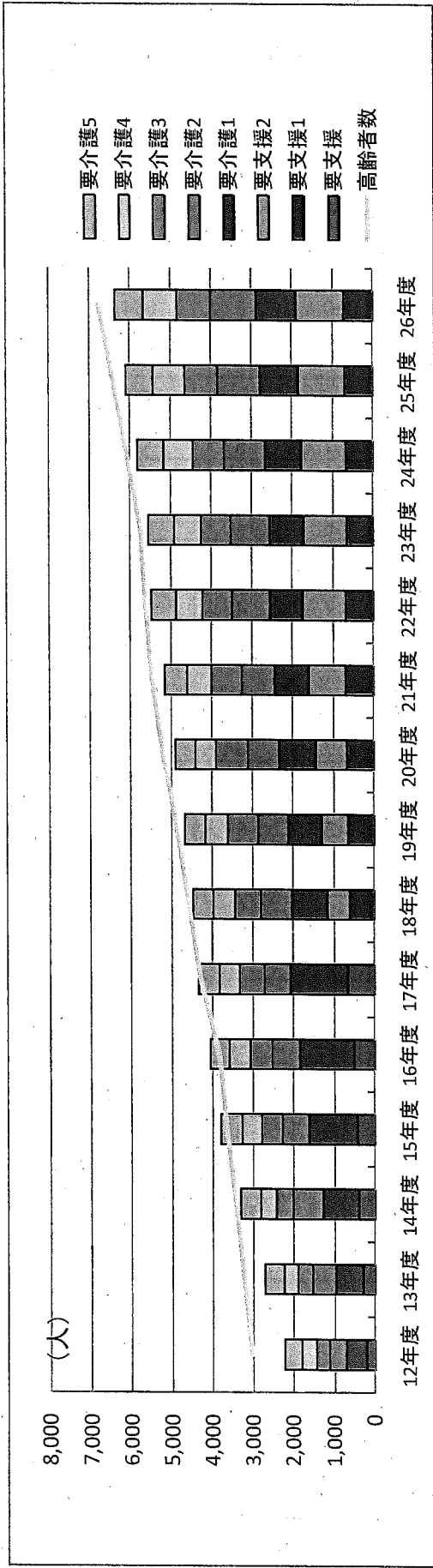
佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会

会議資料

(介護認定者数及び給付の推計について)

平成23年10月18日(火)開催

◆ 年度別・介護度別認定者数の推移（平成22年度までは年度末実績）



(単位：人)

	要支援	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	認定率	高齢者数
12年度	185			519	437	311	350	416	2,218		21,186
13年度	263			714	562	356	348	467	2,710		22,467
14年度	373			919	733	401	381	496	3,303	13.0%	23,941
15年度	403			1,226	649	504	487	524	3,793	14.2%	25,417
16年度	481			1,366	677	546	516	471	4,057	14.4%	26,757
17年度	647			1,433	634	613	504	504	4,335	14.5%	29,976
18年度		600	565	870	756	638	541	514	4,484	14.0%	32,079
19年度		635	667	816	743	754	544	520	4,679	13.7%	34,073
20年度		665	771	902	772	785	509	504	4,908	13.5%	36,379
21年度		683	912	839	818	745	612	552	5,161	13.5%	38,185
22年度		672	1,063	820	928	738	661	591	5,473	13.9%	39,308
23年度		646	1,059	851	958	731	686	602	5,533	13.8%	40,043
24年度		666	1,096	902	1,014	773	725	638	5,814	13.7%	42,481
25年度		693	1,136	947	1,065	813	763	672	6,089	13.5%	44,968
26年度		715	1,175	989	1,117	852	805	706	6,359	13.4%	47,425

◆要介護(要支援)認定者の実績と推計(年齢階層別)

(各年度9月末)

平成22年度

	合計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
第1号被保険者	5,055人	665人	927人	785人	816人	697人	614人	551人
65～69歳	322人	39人	54人	31人	69人	59人	42人	28人
70～74歳	482人	71人	87人	71人	90人	59人	56人	48人
75～79歳	810人	123人	182人	137人	116人	105人	67人	80人
80～84歳	1,295人	226人	246人	218人	193人	167人	124人	121人
85～89歳	1,176人	126人	236人	189人	184人	158人	155人	128人
90歳以上	970人	80人	122人	139人	164人	149人	170人	146人
第2号被保険者	222人	30人	38人	28人	44人	34人	30人	18人
総数	5,277人	695人	965人	813人	860人	731人	644人	569人

平成23年度

	合計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
第1号被保険者	5,313人	625人	1,023人	822人	910人	691人	661人	581人
65～69歳	312人	30人	57人	38人	67人	52人	33人	35人
70～74歳	487人	68人	103人	72人	85人	55人	58人	46人
75～79歳	827人	114人	191人	135人	134人	87人	87人	79人
80～84歳	1,342人	217人	297人	227人	206人	140人	135人	120人
85～89歳	1,253人	141人	226人	208人	223人	171人	152人	132人
90歳以上	1,092人	55人	149人	142人	195人	186人	196人	169人
第2号被保険者	220人	20人	37人	29人	47人	40人	27人	20人
総数	5,533人	645人	1,060人	851人	957人	731人	688人	601人

平成24年度

	合計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
第1号被保険者	5,595人	646人	1,059人	873人	967人	734人	698人	618人
65～69歳	320人	28人	55人	41人	70人	55人	34人	37人
70～74歳	245人	68人	103人	77人	90人	59人	62人	49人
75～79歳	245人	118人	196人	145人	145人	94人	93人	85人
80～84歳	245人	225人	308人	237人	216人	146人	140人	125人
84～89歳	245人	149人	237人	221人	236人	181人	159人	140人
90歳以上	245人	58人	160人	152人	210人	199人	210人	182人
第2号被保険者	219人	20人	37人	29人	47人	39人	27人	20人
総数	5,814人	666人	1,096人	902人	1,014人	773人	725人	638人

平成25年度

	計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
第1号被保険者	5,875人	673人	1,100人	919人	1,019人	775人	737人	652人
65～69歳	329人	27人	55人	42人	73人	57人	36人	39人
70～74歳	245人	69人	104人	81人	96人	63人	66人	52人
75～79歳	245人	119人	199人	151人	151人	99人	98人	90人
80～84歳	245人	238人	324人	252人	229人	156人	149人	133人
84～89歳	245人	158人	251人	234人	251人	192人	169人	149人
90歳以上	245人	62人	167人	159人	219人	208人	219人	189人
第2号被保険者	214人	20人	36人	28人	46人	38人	26人	20人
総数	6,089人	693人	1,136人	947人	1,065人	813人	763人	672人

平成26年度

	計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
第1号被保険者	6,148人	696人	1,140人	962人	1,071人	814人	779人	686人
65～69歳	334人	26人	55人	43人	75人	59人	37人	39人
70～74歳	245人	72人	109人	87人	104人	68人	72人	57人
75～79歳	245人	119人	199人	153人	155人	101人	102人	92人
80～84歳	245人	250人	339人	265人	242人	165人	159人	142人
84～89歳	245人	164人	262人	245人	263人	201人	177人	156人
90歳以上	245人	65人	176人	169人	232人	220人	232人	200人
第2号被保険者	211人	19人	35人	27人	46人	38人	26人	20人
総数	6,359人	715人	1,175人	989人	1,117人	852人	805人	706人

◆第5期計画における介護(予防)給付の実績と見込み(No.1)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
(1) 介護予防サービス							
介護予防訪問介護	給付費	89,129千円	103,077千円	104,057千円	106,507千円	107,593千円	110,943千円
	人数	4,929人	5,557人	5,496人	5,676人	5,736人	5,902人
介護予防訪問入浴介護	給付費	446千円	638千円	999千円	656千円	485千円	315千円
	回数	56回	89回	135回	86回	63回	41回
	人数	14人	25人	36人	19人	15人	10人
介護予防訪問看護	給付費	5,096千円	6,586千円	7,350千円	9,663千円	11,858千円	14,053千円
	回数	820回	846回	933回	1,272回	1,559回	1,847回
	人数	184人	237人	279人	340人	417人	493人
介護予防訪問リハビリテーション	給付費	1,543千円	1,988千円	2,183千円	3,009千円	3,538千円	4,067千円
	回数	539回	740回	810回	1,078回	1,267回	1,457回
	人数	65人	88人	111人	130人	151人	173人
介護予防居宅療養管理指導	給付費	4,932千円	7,016千円	7,988千円	3,856千円	5,001千円	6,146千円
	人数	483人	723人	723人	564人	732人	900人
介護予防通所介護	給付費	159,171千円	193,688千円	212,505千円	226,335千円	229,463千円	237,279千円
	人数	4,797人	5,677人	5,997人	6,408人	6,540人	6,784人
介護予防通所リハビリテーション	給付費	43,789千円	49,991千円	50,581千円	74,176千円	100,631千円	127,085千円
	人数	1,078人	1,224人	1,215人	1,775人	2,398人	3,021人
介護予防短期入所生活介護	給付費	6,495千円	10,195千円	9,503千円	9,888千円	11,850千円	13,813千円
	日数	1,078日	1,693日	1,374日	1,489日	1,791日	2,092日
	人数	226人	368人	306人	324人	397人	469人
介護予防短期入所療養介護	給付費	728千円	1,635千円	636千円	54千円	109千円	163千円
	日数	128日	153日	48日	10日	19日	29日
	人数	23人	32人	16人	48人	97人	145人
介護予防特定施設入居者生活介護	給付費	90,804千円	102,108千円	109,642千円	108,006千円	112,068千円	115,533千円
	人数	1,040人	1,118人	1,119人	1,212人	1,260人	1,296人
介護予防福祉用具貸与	給付費	16,318千円	24,061千円	26,007千円	25,344千円	26,443千円	27,542千円
	人数	2,397人	3,459人	3,684人	3,764人	3,928人	4,092人
特定介護予防福祉用具販売	給付費	4,151千円	5,347千円	3,322千円	3,315千円	3,579千円	3,844千円
	人数	165人	208人	156人	156人	168人	180人
(2) 地域密着型介護予防サービス							
介護予防認知症対応型通所介護	給付費	0千円	631千円	465千円	476千円	476千円	476千円
	回数	0回	95回	63回	60回	60回	60回
	人数	0人	26人	21人	12人	12人	12人
介護予防小規模多機能型居宅介護	給付費	0千円	0千円	0千円	1,675千円	3,350千円	5,025千円
	人数	0人	0人	0人	27人	55人	82人
介護予防認知症対応型共同生活介護	給付費	201千円	1,864千円	2,752千円	2,829千円	2,973千円	3,123千円
	人数	1人	9人	12人	13人	13人	14人
(3) 住宅改修							
	給付費	20,102千円	22,610千円	20,620千円	17,687千円	18,953千円	21,366千円
	人数	176人	180人	197人	180人	192人	216人
(4) 介護予防支援							
	給付費	45,254千円	50,151千円	51,263千円	54,556千円	58,600千円	62,644千円
	人数	10,269人	11,832人	12,112人	12,884人	13,840人	14,796人
介護予防サービスの総給付費(小計)→(Ⅱ)		488,159千円	581,586千円	609,873千円	648,031千円	696,968千円	753,416千円

※ 〇は前回資料での誤りを訂正した箇所です。

※ □は実績から推計がかけ離れておりますが、全国の市町村に国が配布している計画策定のためのワークシートを使用した現在の推計です。

※ 平成23年度については、現在までの給付実績を単純に12カ月分給付したものと推計してあります。

◆第5期計画における介護(予防)給付の実績と見込み(No.2)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
(1) 居宅サービス							
訪問介護	給付費	591,169千円	623,322千円	651,081千円	746,738千円	748,831千円	741,879千円
	回数	137,056回	142,663回	148,908回	249,759回	250,570回	248,343回
	人数	9,719人	9,806人	9,819人	11,412人	11,568人	11,628人
訪問入浴介護	給付費	63,647千円	73,624千円	68,903千円	69,027千円	70,901千円	72,775千円
	回数	5,723回	6,560回	5,988回	6,143回	6,309回	6,476回
	人数	1,261人	1,393人	1,281人	1,347人	1,386人	1,426人
訪問看護	給付費	63,484千円	74,116千円	71,344千円	85,973千円	86,592千円	118,166千円
	回数	9,652回	10,550回	10,131回	12,558回	12,702回	17,322回
	人数	1,749人	1,933人	1,911人	2,250人	2,280人	3,103人
訪問リハビリテーション	給付費	11,820千円	13,493千円	12,966千円	14,839千円	18,377千円	21,916千円
	回数	4,046回	4,777回	2,319回	5,032回	6,236回	7,440回
	人数	438人	527人	495人	541人	674人	807人
居宅療養管理指導	給付費	45,188千円	51,435千円	56,197千円	37,013千円	39,110千円	41,195千円
	人数	4,594人	5,123人	5,220人	5,340人	5,640人	5,940人
通所介護	給付費	932,345千円	996,946千円	1,104,490千円	1,248,650千円	1,284,264千円	1,338,866千円
	回数	118,426回	125,035回	142,110回	153,347回	157,907回	165,244回
	人数	13,042人	13,623人	15,153人	16,200人	16,680人	17,448人
通所リハビリテーション	給付費	238,708千円	271,105千円	287,350千円	371,956千円	451,523千円	531,090千円
	回数	26,773回	29,233回	30,930回	40,242回	49,236回	58,231回
	人数	3,243人	3,417人	3,579人	4,492人	5,492人	6,491人
短期入所生活介護	給付費	357,905千円	365,679千円	402,330千円	429,317千円	476,299千円	523,280千円
	日数	42,544日	43,665日	52,839日	50,557日	56,283日	62,008日
	人数	4,709人	4,937人	5,673人	5,553人	6,222人	6,891人
短期入所療養介護	給付費	47,662千円	50,462千円	49,934千円	77,443千円	104,301千円	131,159千円
	日数	4,867日	4,952日	4,878日	8,079日	10,877日	13,676日
	人数	697人	726人	699人	1,091人	1,486人	1,880人
特定施設入居者生活介護	給付費	394,690千円	394,735千円	436,185千円	478,162千円	498,548千円	509,130千円
	人数	2,130人	2,112人	2,565人	2,628人	2,724人	2,797人
福祉用具貸与	給付費	201,222千円	214,440千円	221,861千円	210,900千円	215,525千円	220,150千円
	人数	12,722人	13,636人	14,334人	14,154人	14,388人	14,622人
特定福祉用具販売	給付費	8,873千円	10,918千円	12,031千円	13,183千円	13,301千円	13,535千円
	人数	300人	365人	398人	492人	496人	504人
(2) 地域密着型サービス							
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	給付費	0千円	0千円	0千円	0千円	106,264千円	159,396千円
	人数	0人	0人	0人	0人	376人	564人
夜間対応型訪問介護	給付費	797千円	1,391千円	2,014千円	3,881千円	5,562千円	7,243千円
	人数	87人	131人	195人	395人	574人	752人
認知症対応型通所介護	給付費	56,834千円	57,379千円	56,631千円	57,732千円	62,780千円	67,828千円
	回数	5,673回	5,642回	5,634回	5,788回	6,332回	6,877回
	人数	694人	676人	624人	622人	681人	739人
小規模多機能型居宅介護	給付費	44,834千円	54,812千円	55,297千円	75,314千円	95,905千円	116,497千円
	人数	243人	284人	294人	398人	508人	618人
認知症対応型共同生活介護	給付費	305,807千円	302,702千円	300,856千円	316,657千円	338,145千円	359,647千円
	人数	1,323人	1,314人	1,281人	1,366人	1,458人	1,551人
地域密着型特定施設入居者生活介護	給付費	42,634千円	53,784千円	51,518千円	54,620千円	58,339千円	62,134千円
	人数	237人	279人	264人	296人	317人	337人
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	給付費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	80,579千円
	人数	0人	0人	0人	0人	0人	348人
複合型サービス	給付費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
(3) 住宅改修							
	給付費	28,694千円	28,683千円	30,250千円	29,577千円	32,183千円	35,149千円
	人数	263人	230人	293人	300人	328人	360人
(4) 居宅介護支援							
	給付費	293,938千円	30,888千円	325,102千円	348,341千円	380,953千円	413,564千円
	人数	23,456人	24,081人	25,300人	27,064人	29,564人	32,064人
(5) 介護保険施設サービス							
介護老人福祉施設	給付費	1,076,342千円	1,256,306千円	1,310,157千円	1,867,656千円	1,938,103千円	2,049,300千円
	人数	4,519人	5,285人	5,349人	7,788人	8,076人	8,544人
介護老人保健施設	給付費	1,018,431千円	1,035,837千円	1,076,574千円	1,087,900千円	1,137,198千円	1,256,359千円
	人数	3,988人	4,024人	3,990人	4,272人	4,464人	4,932人
介護療養型医療施設	給付費	220,214千円	181,247千円	215,793千円	142,403千円	74,833千円	0千円
	人数	620人	554人	639人	432人	228人	0人
介護サービスの総給付費(小計)→(I)		6,045,238千円	6,143,304千円	6,798,864千円	7,767,285千円	8,237,838千円	8,870,839千円
総給付費		6,533,397千円	6,724,890千円	7,384,795千円	8,415,315千円	8,934,806千円	9,624,254千円

※ □は実績から推計がかけられておりますが、全国の市町村に国が配布している計画策定のためのワークシートを使用した現在の推計です。

※ 平成23年度については、現在までの給付実績を単純に12カ月分給付したものとして推計してあります。

◆ 第5期計画期間の保険料推計

① 標準給付費

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計
総給付費				
特定入所者介護サービス費等給付額	8,415,314,895円	8,934,805,838円	9,624,254,342円	26,974,375,075円
高額介護サービス費等給付額	277,425,928円	288,522,965円	305,545,820円	871,494,713円
高額医療合算介護サービス費等給付額	139,615,299円	145,199,910円	153,766,705円	438,581,914円
算定対象審査支払手数料	24,084,602円	25,047,986円	26,525,817円	75,658,405円
審査支払手数料支払件数	10,332,010件	10,745,280件	11,379,290件	32,456,580件
標準給付費見込額 (A)	8,866,772,734円	9,404,321,979円	10,121,471,974円	28,392,566,687円

② 地域支援事業費

地域支援事業費 (B)	266,003,182円	282,129,659円	303,644,159円	851,777,000円
-------------	--------------	--------------	--------------	--------------

③ 第1号被保険者の保険料

第5期の1号被保険者の介護保険料の基準月額	4,400円	第5期の第1号被保険者の介護保険料基準額に対する弾力化をした場合の保険料月額	4,675円
(再掲)財政安定化基金償還金の影響額	0円	(再掲)財政安定化基金償還金の影響額	0円
(再掲)準備基金取崩額の影響額	0円	(再掲)準備基金取崩額の影響額	0円
(再掲)財政安定化基金取崩しによる交付額の影響額	0円	(再掲)財政安定化基金取崩しによる交付額の影響額	0円

※介護給付費準備基金の取り崩しや財政安定化基金償還金等の保険料上昇の緩和策を盛り込んでいない数値です。介護給付費準備基金の残高は約6億円で、1億円取り崩すと月額約60円保険料の上昇が緩和されます。また、介護報酬や地域区分の見直しなど国で定まっていなかった部分もあるため、あくまで現時点での推計です。

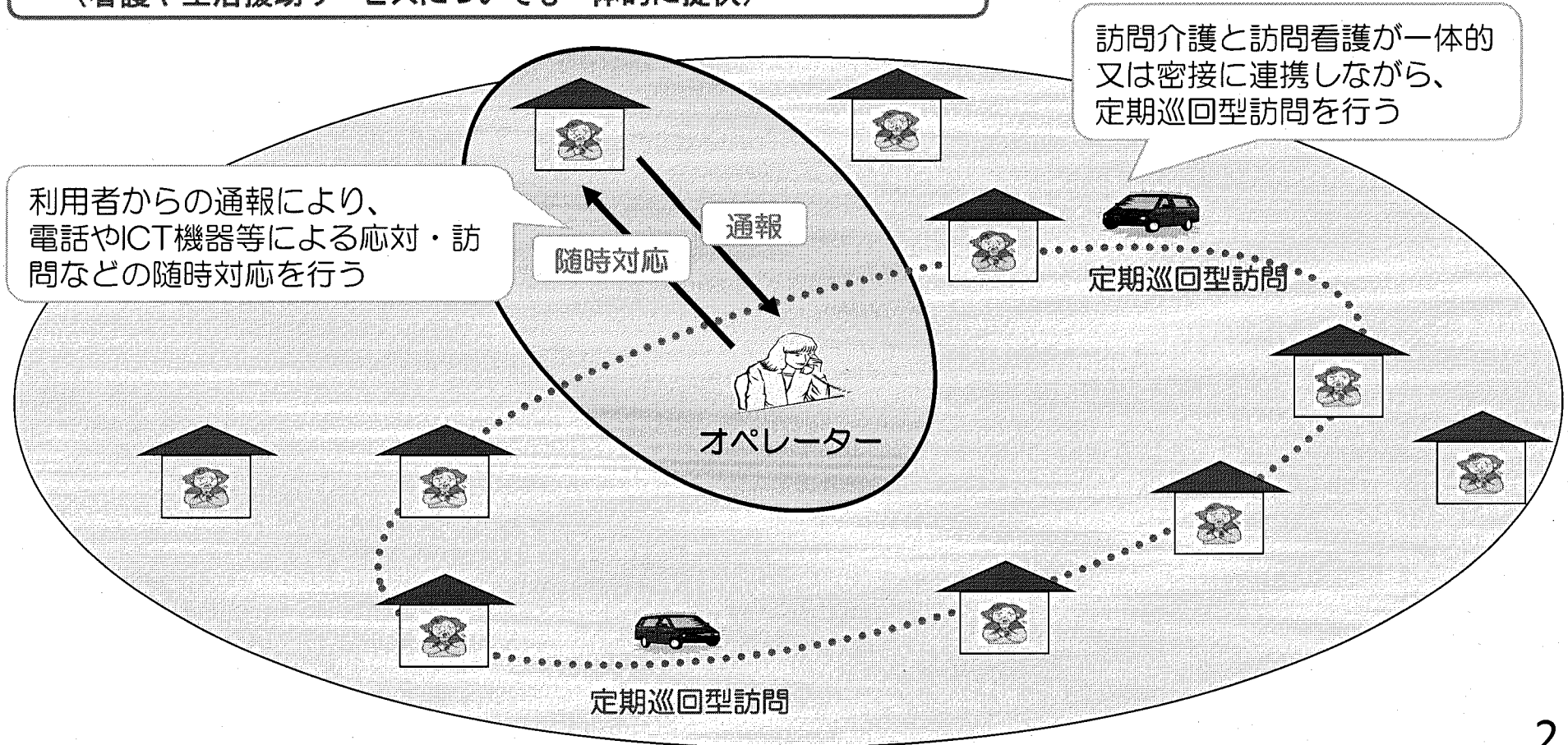
資料5：第5期計画中の施設整備予定数について

平成24年度～平成26年度日常生活圏域ごとの整備数						
施設サービス	佐倉	志津北部	志津南部	臼井・千代田	南部	合計
①介護老人福祉施設	1箇所増設 50			1箇所 100		2箇所 150
②介護老人保健施設					1箇所 100	1箇所 100
地域密着型サービス	佐倉	志津北部	志津南部	臼井・千代田	南部	合計
①定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1箇所					1箇所
②認知症対応型通所介護		1箇所 (12)			1箇所 (12)	2箇所 (24)
③小規模多機能型居宅介護	1箇所 (25)	1箇所 (25)	1箇所 (25)		1箇所 (25)	4箇所 (100)
④認知症対応型共同生活介護		1箇所 18	1箇所 18			2箇所 36
⑤地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1箇所 29	1箇所 29	1箇所 29	1箇所 29	1箇所 29	5箇所 145
平成26年度までの施設整備 合計	79	47	47	129	129	431

I 制度概要について

○ 重度者を始めとした要介護高齢者の在宅生活を支えるため、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護を一体的に又はそれぞれが密接に連携しながら、定期巡回訪問と随時の対応を行う「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」を創設（平成24年4月）。

- 地域密着型サービスの一類型として創設
- 対象者は要介護者のみ（介護予防サービスは規定していない）
- 身体介護サービスを中心とした一日複数回サービス
（看護や生活援助サービスについても一体的に提供）



定期巡回・随時対応サービスの定義

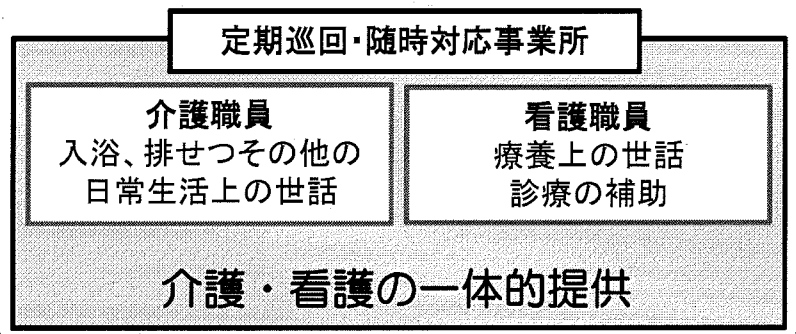
- 「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」については、次の二つの類型を定義。
 - ① 一つの事業所で訪問介護と訪問看護のサービスを一体的に提供する介護・看護一体型
 - ② 訪問介護を行う事業所が地域の訪問看護事業所と連携をしてサービスを提供する介護・看護連携型（看護サービスのうち、居宅での療養上の世話・診療の補助は連携先が提供）
- いずれの事業形態においても、医師の指示に基づく看護サービスを必要としない利用者が含まれる。

新介護保険法(平成24年4月1日施行分)

第8条

- 15 この法律において「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」とは、次の各号のいずれかに該当するものをいう。
- 一 居宅要介護者について、定期的な巡回訪問により、又は随時通報を受け、その者の居宅において、介護福祉士その他第二項の政令で定める者により行われる入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話であって、厚生労働省令で定めるものを行うとともに、看護師その他厚生労働省令で定める者により行われる療養上の世話又は必要な診療の補助を行うこと。ただし、療養上の世話又は必要な診療の補助にあつては、主治の医師がその治療の必要の程度につき厚生労働省令で定める基準に適合していると認められた居宅要介護者についてのものに限る。
 - 二 居宅要介護者について、定期的な巡回訪問により、又は随時通報を受け、訪問看護を行う事業所と連携しつつ、その者の居宅において介護福祉士その他第二項の政令で定める者により行われる入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話であって、厚生労働省令で定めるものを行うこと。

介護・看護一体型の事業（イメージ）



介護・看護連携型の事業（イメージ）

